

パラカ株式会社

平成29年9月期（第21期）

第2四半期 決算説明会資料

平成29年5月11日

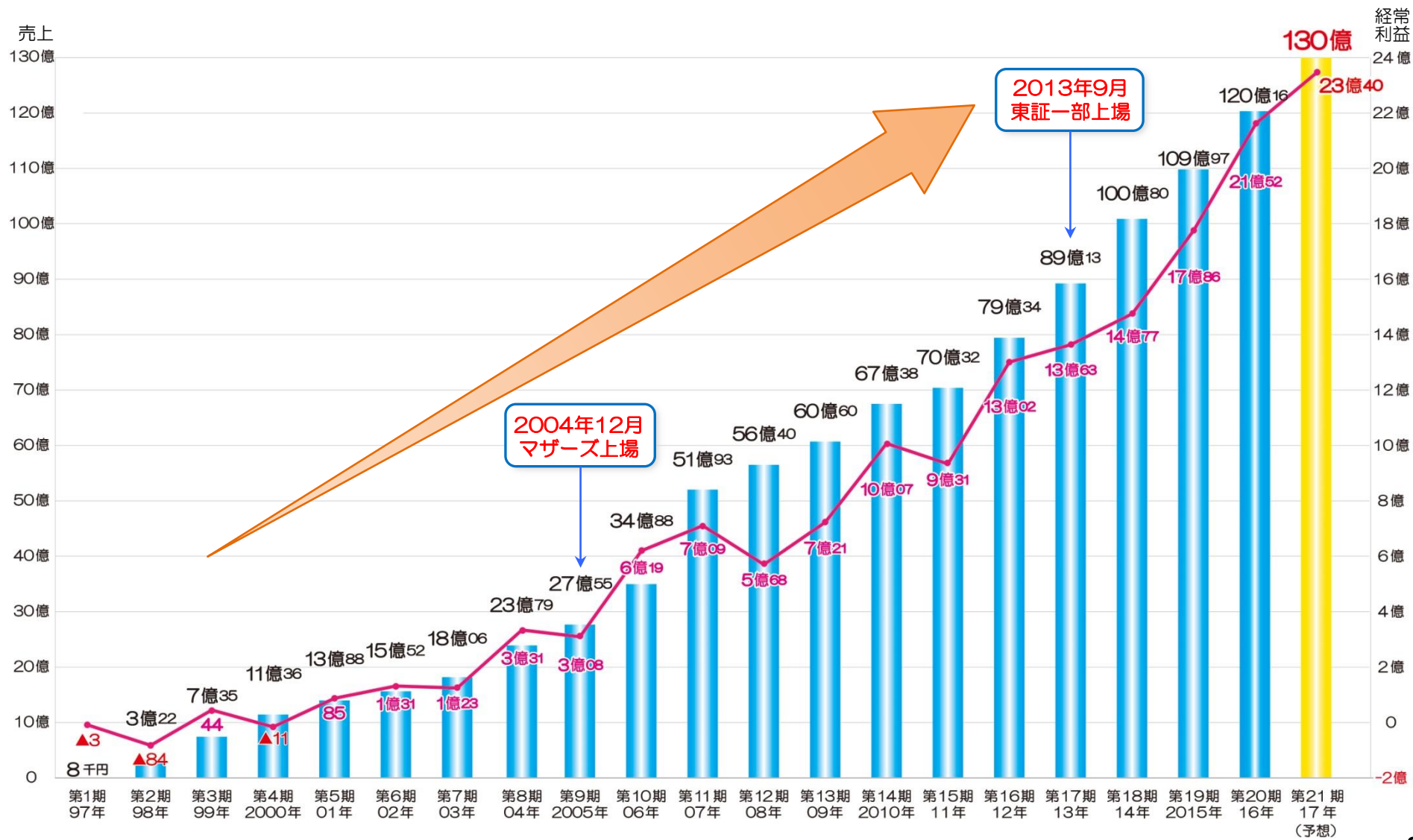
 <http://www.paraca.co.jp/>

原価先行で増収減益

①賃借Pの新規開拓が順調 ②前期終了の京都烏丸P減収分はカバー

| | 2016. 9月 第2四半期 | → | 2017. 9月 第2四半期 | | |
|-----------|-------------------|---|-------------------|-------|-------|
| 売上高 | 59億56百万 | → | 61億60百万円 | 前年同期比 | +3.4% |
| 売上原価 | 41億25百万 | → | 43億87百万円 | 前年同期比 | +6.3% |
| 売上 総利益 | 18億31百万 | → | 17億72百万円 | 前年同期比 | -3.2% |
| 営業利益 | 12億38百万 | → | 11億36百万円 | 前年同期比 | -8.2% |
| 経常利益 | 11億14百万 | → | 10億32百万円 | 前年同期比 | -7.3% |
| 純利益 | 7億39百万 | → | 6億99百万円 | 前年同期比 | -5.4% |

創業来20期連続増収、5期連続最高益



1990年調査

全国の主要道路で路上駐車をしている車が駐車料金を支払ったら年間いくら？
(1時間400円で計算)



**約3兆
7千5百億円**

自動車保有台数
約6,000万台

2017年

約1.35倍

約5兆円

自動車保有台数
約8,166万台

潜在需要

5兆円ー顕在市場3千億円＝**4兆7千億円**

コインパーキング市場規模の拡大

2000年～

最大料金の導入

パーク&ライド、パーク&ワーク、住宅地

2003年～

店舗駐車場の有料化

銀行・スーパーなどに、不正駐車と駐車場不足対策

2006年～

違法駐車取締りの強化

駐車違反取締りの民間委託

2013年～

基本料金の値上り

1990年 1時間400円→

2017年大都市圏では800円～1500円

低金利によるマンション建築

海外観光客増によるホテル建設

日本一高い駐車場
(銀座)

10分 500円

2017年

保有台数過去最高を更新

「若者のクルマ離れ」と言われたが実態は増加
さらにカーシェアの普及により使用も増加か

出典：自動車検査登録情報協会

乗用車保有台数
史上最高を更新

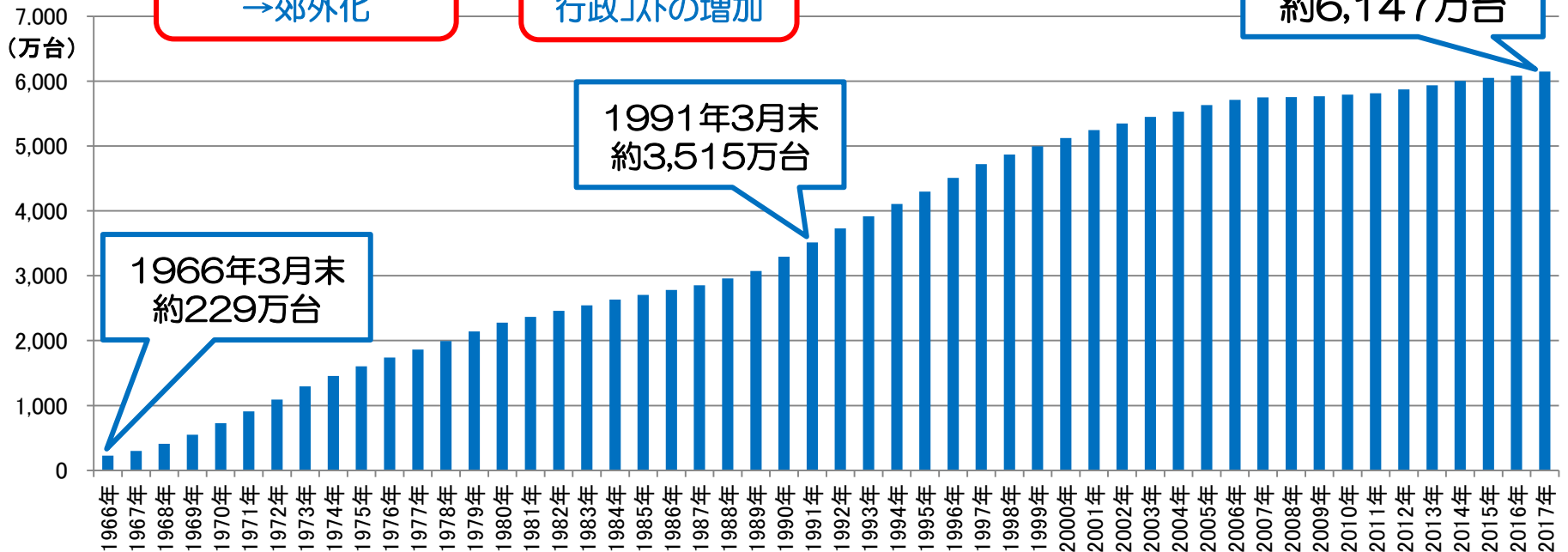
急速なクルマ社会化
→郊外化

都市機能の低下
行政コストの増加

1998年
中心市街地
活性化法

さらなる
駐車需要

2017年1月末
約6,147万台

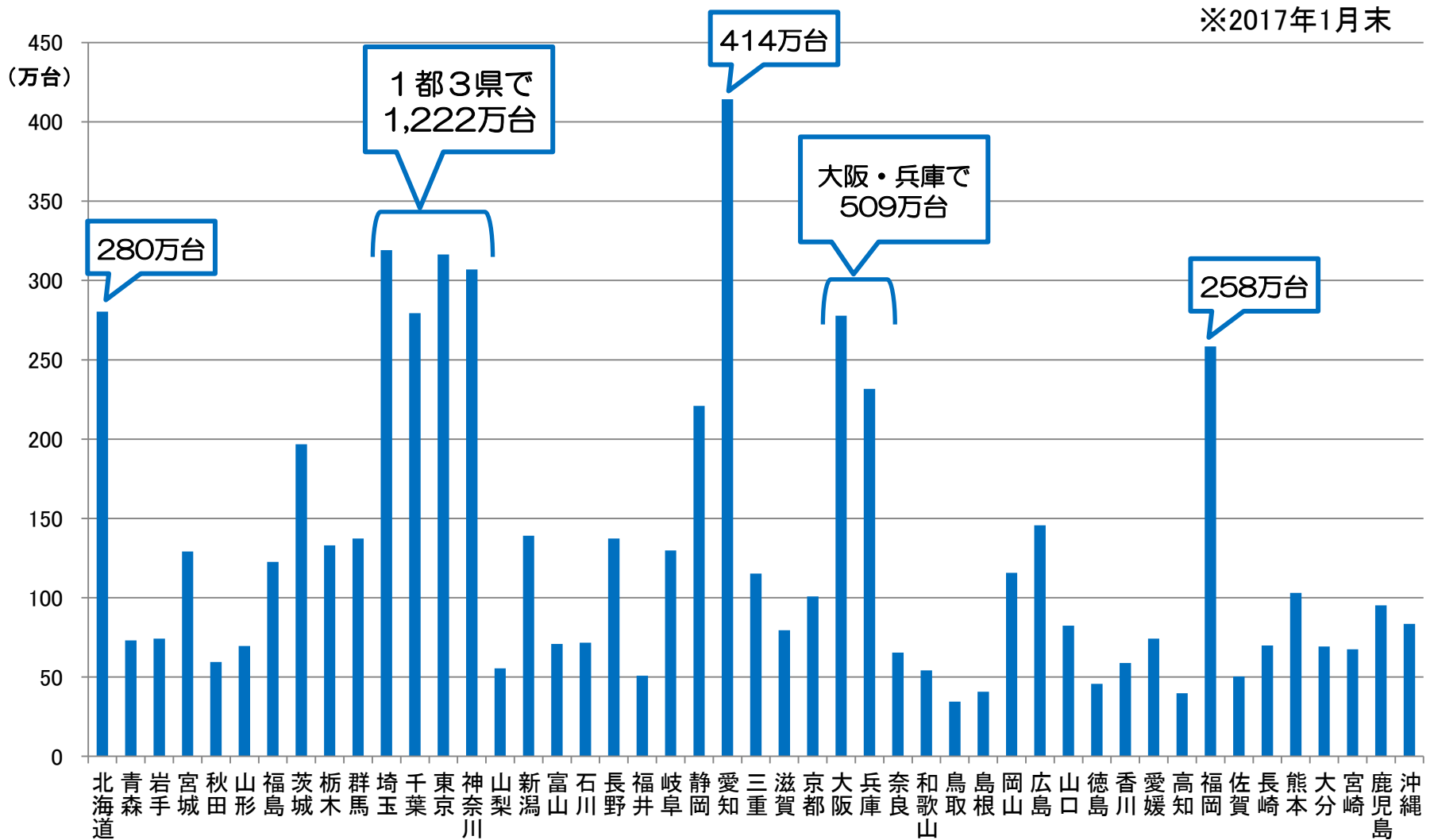


- レンタカー車両の増加 20.7万台 (2010年) → 32.6万台 (2016年) ※乗用車のみ
出典：全国レンタカー協会
- カーシェア車両の増加 3,915台 (2011年) → 19,717台 (2016年)
出典：交通エコロジー・モビリティ財団

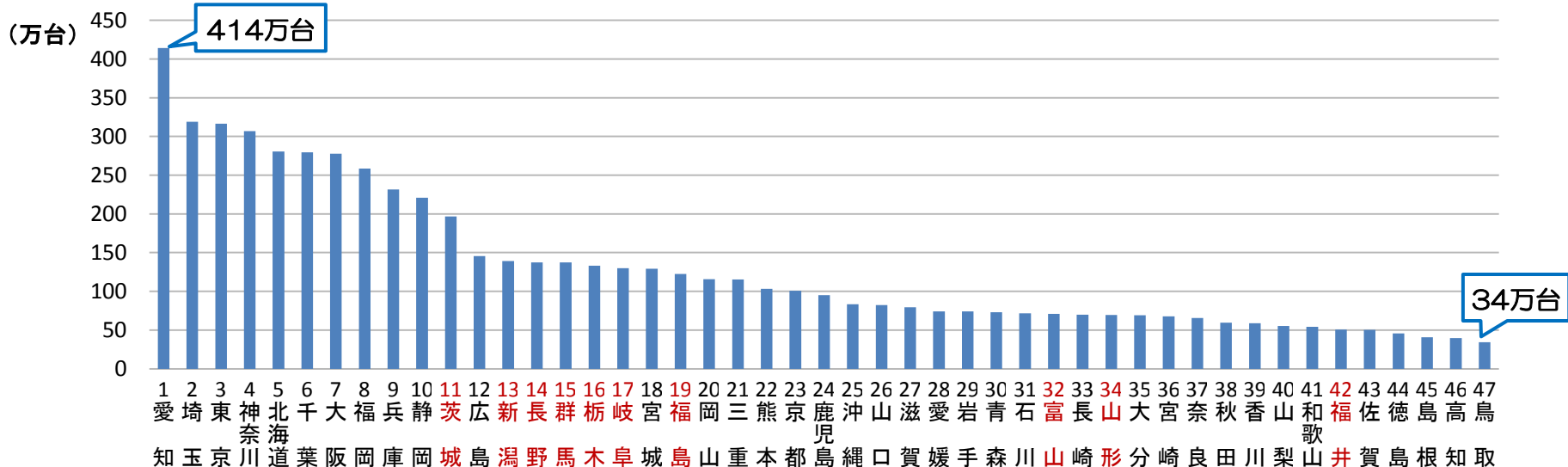
➡ クルマの「所有」から「使用」へ

都道府県別の乗用車保有台数

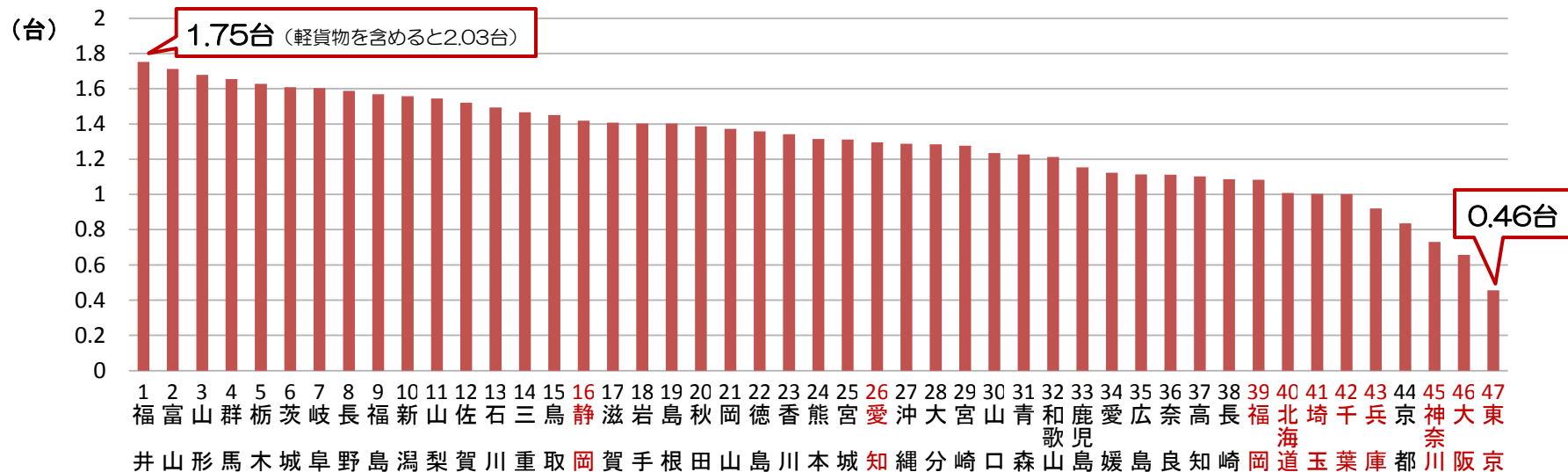
コインパーキング市場規模②



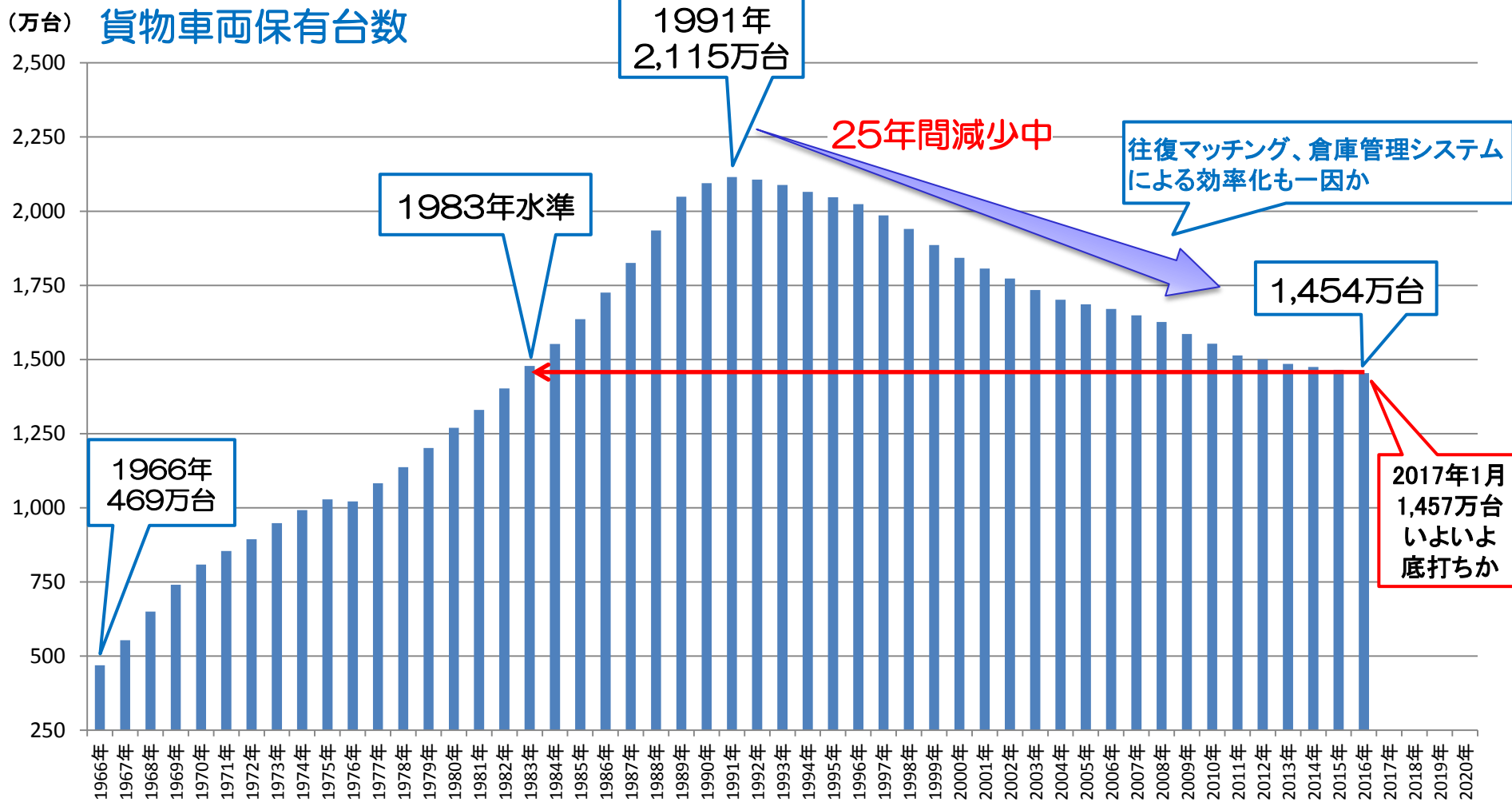
都道府県別 自動車（乗用車）保有台数 ※2017年1月末



都道府県別 世帯あたり自動車（乗用車）保有台数 ※2016年3月末



貨物車両に注目 ～ そろそろ底打ちか！？～

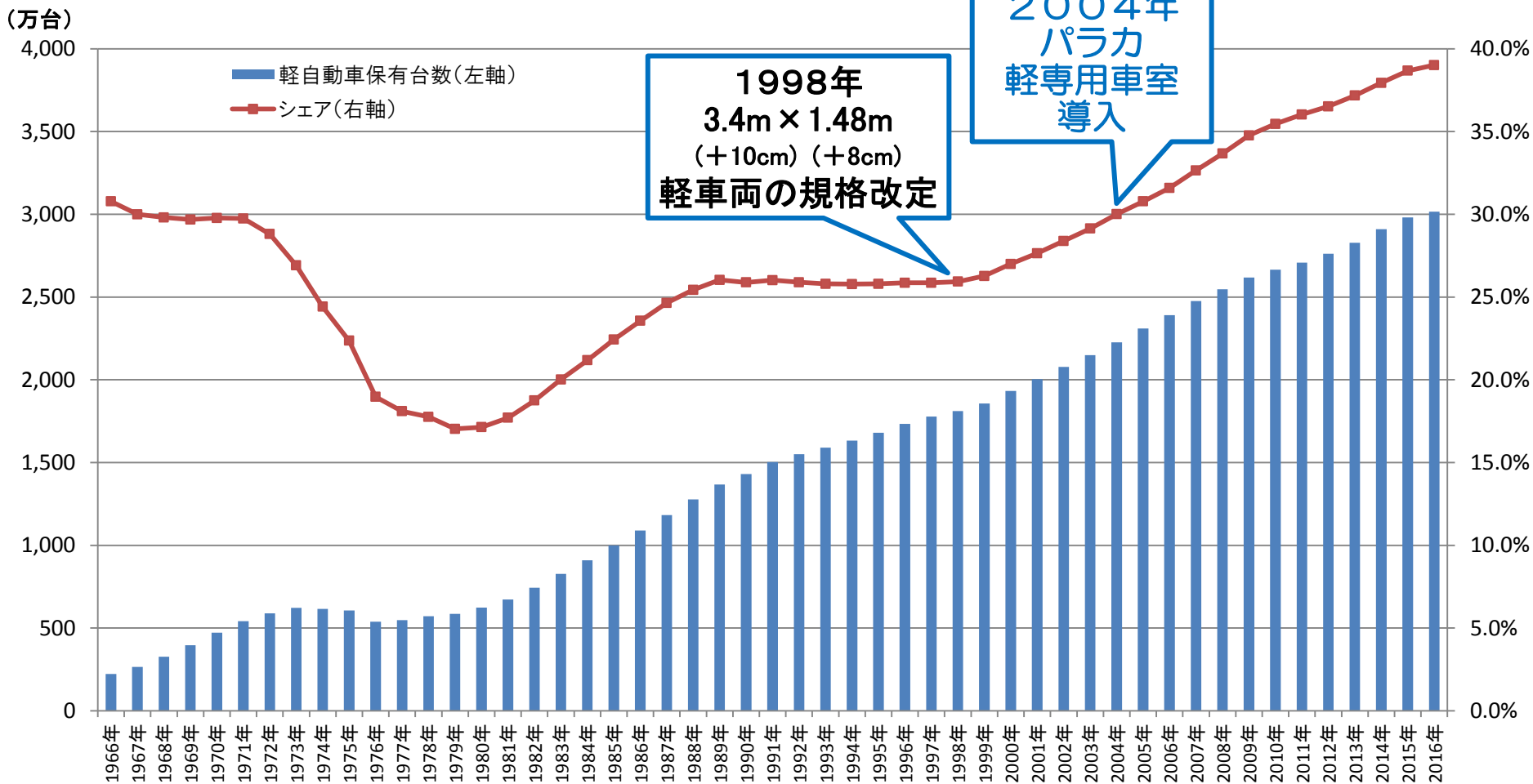


軽車両の保有台数とシェア

コインパーキング市場規模⑤

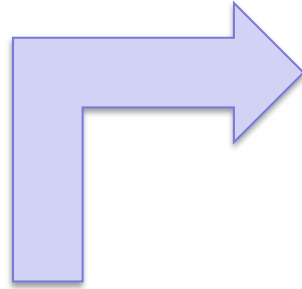
軽自動車全国シェア **39.0%**

2016年の新車販売では軽自動車が全体の約34.7% (出典: 日本自動車販売協会連合会)

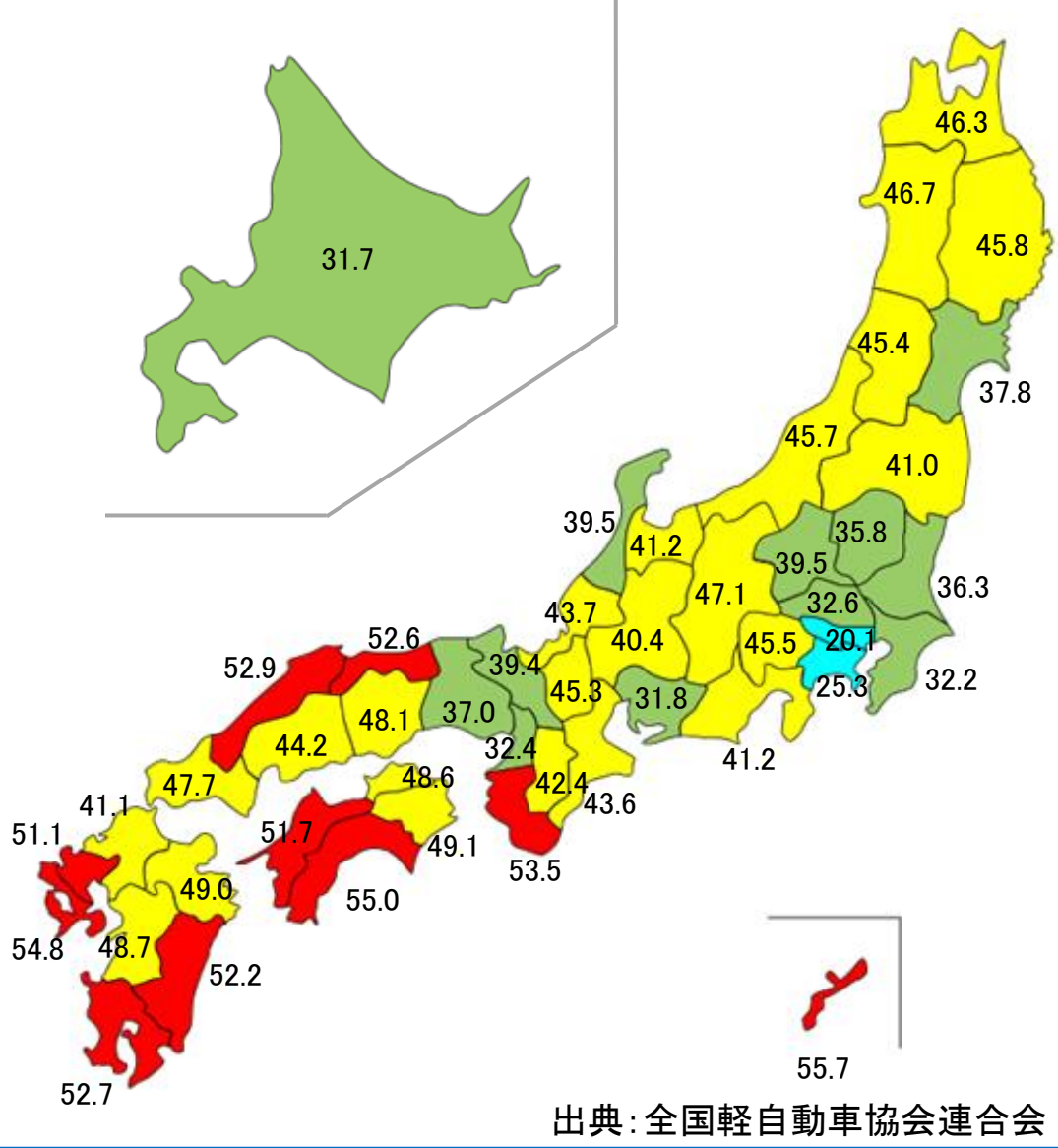


出典: 全国軽自動車協会連合会

県別軽自動車保有シェア

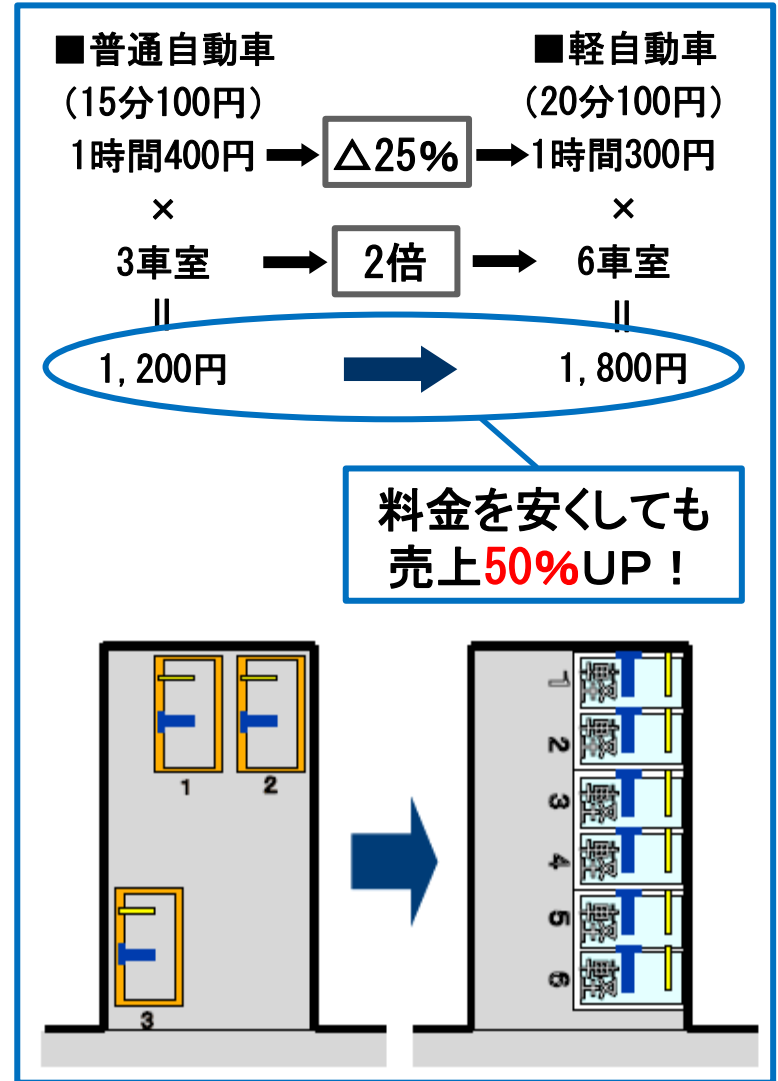
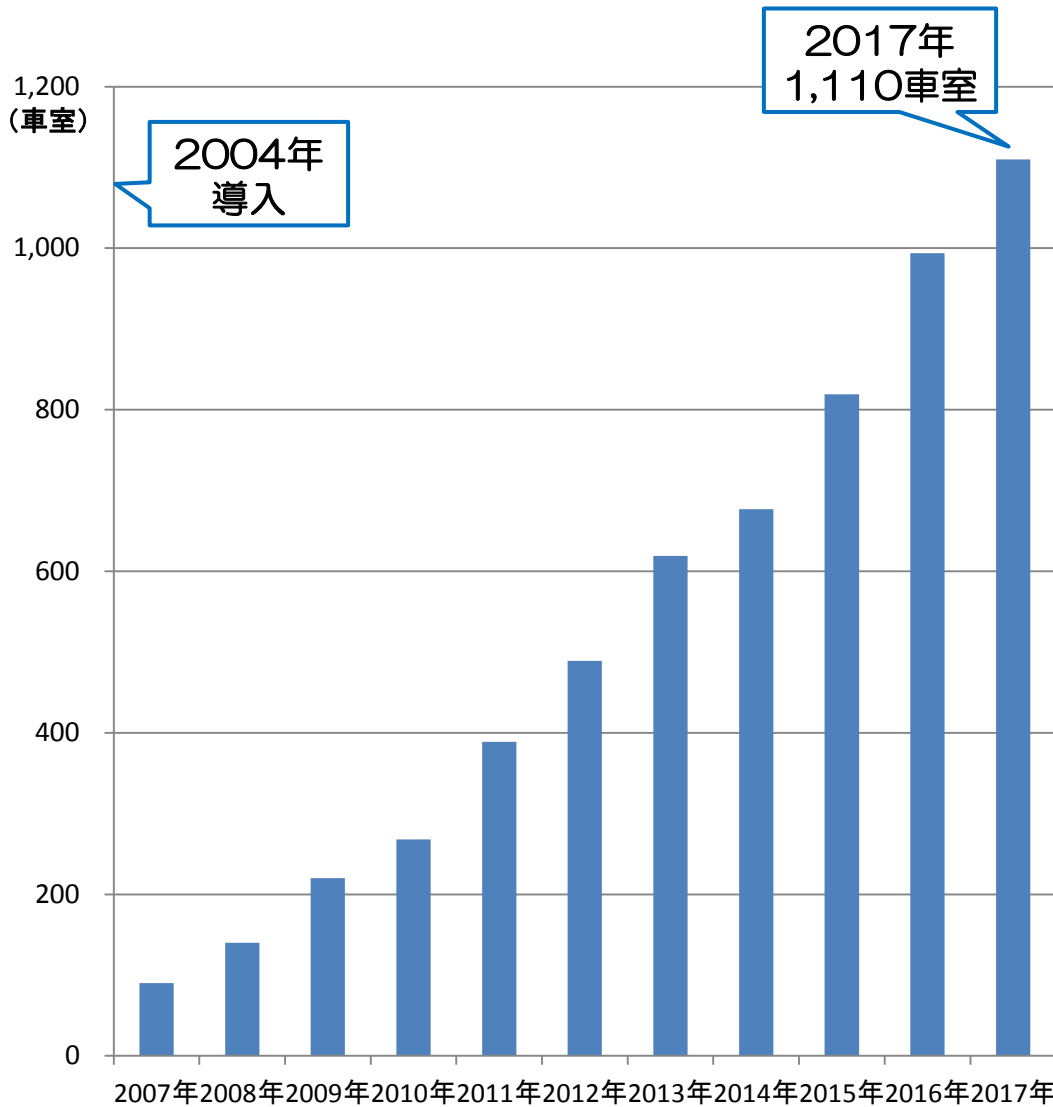


2016年



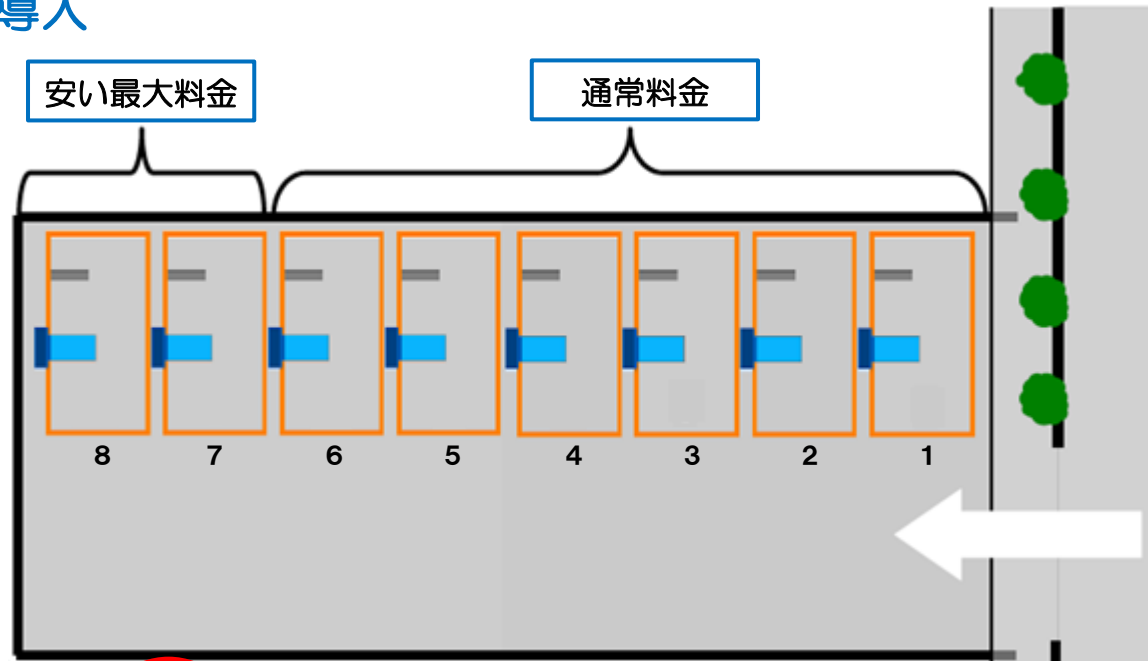
出典: 全国軽自動車協会連合会

パラカ軽専用車室数の推移



パラカ車室別料金の導入

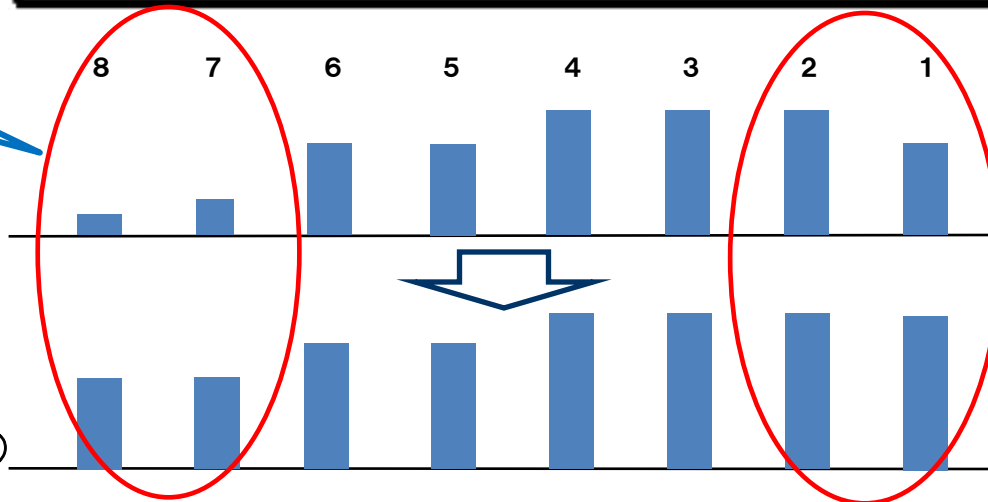
2004年から導入



止めにくい車室の
長時間利用が増加

従来売上額
(料金一律)

変更後売上額
(奥だけ安い最大料金)



奥から埋まることで
手前が空いて
停めやすくなり
短時間利用が増加

売上**28%**UPの例も！

パラカ車室別料金の導入

◆3段階車室別料金

奥の車室は
長時間を割安に

24時間
1,000円打ち切り

24時間
1,500円打ち切り

打ち切り料金無し

停めやすい手前の車室は
短時間利用に便利

◆奥を軽専用車室に

奥でも軽自動車なら
停めやすい

奥の普通車室も
停めやすくなる

普通車室の幅を
広くできる

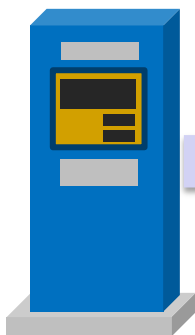
◆導線に応じて

交通量が少ない道路に
面した車室を割安に

交通量が多い通り

精算機抽出データの解析

精算機



300種類のデータ

①稼働データ

②メンテナンスデータ

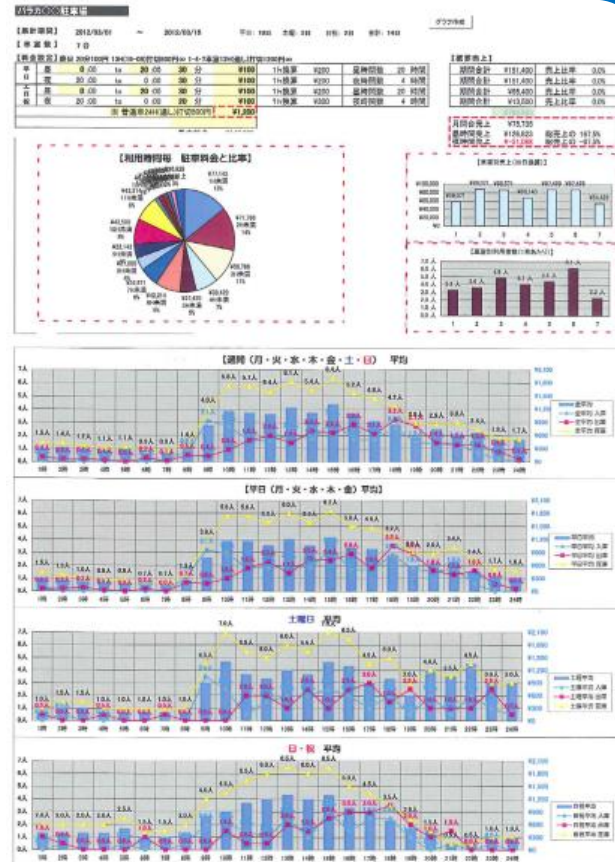
③トラブルデータ



自社開発システム
Pegasusで分析

↓
車室別分析
利用時間別分析
時間帯別分析
曜日別分析

↓
料金変更
シミュレーション
↓
効果的な料金変更



- ・精算機扉の開閉
- ・紙幣金庫の取り外し

- ・センサー初期化
- ・手動操作履歴

- ・ロック板踏み付け検知
- ・精算機振動検知
- ・センサー不良

- ・精算完了時間
- ・駐車券つまり
- ・釣銭切れ

開拓状況

| | | 2016年9月 | 2017年3月 | % | 前期比 |
|----|-------|--------------------|--------------------|----------------|----------------|
| 残高 | 賃借駐車場 | 1,635件 20,696車室 | 1,762件 22,096車室 | +7.8% +6.8% | +127 +1,400 |
| | 保有駐車場 | 137件 3,868車室 | 146件 3,946車室 | +6.6% +2.0% | +9 +78 |
| | 合計 | 1,772件 24,564車室 | 1,908件 26,042車室 | +7.7% +6.0% | +136 +1,478 |

賃借駐車場の
新規開拓は順調

半年で
車室6%増

| | | 2015年10月 ↙ 2016年3月 | 2016年10月 ↙ 2017年3月 | % | 前年 同期比 |
|-----|----------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------|-------------|
| 増加分 | 開拓数 | 130件 1,583車室 | 182件 2,226車室 | +40.0% +40.6% | +52 +643 |
| | 解約数 (解約率: 車室数ベース) | 49件 968車室 (4.1%) | 46件 748車室 (2.9%) | -6.1% -22.7% | -3 -220 |
| | 純増数 | 81件 615車室 | 136件 1,478車室 | +67.9% +140.3% | +55 +863 |

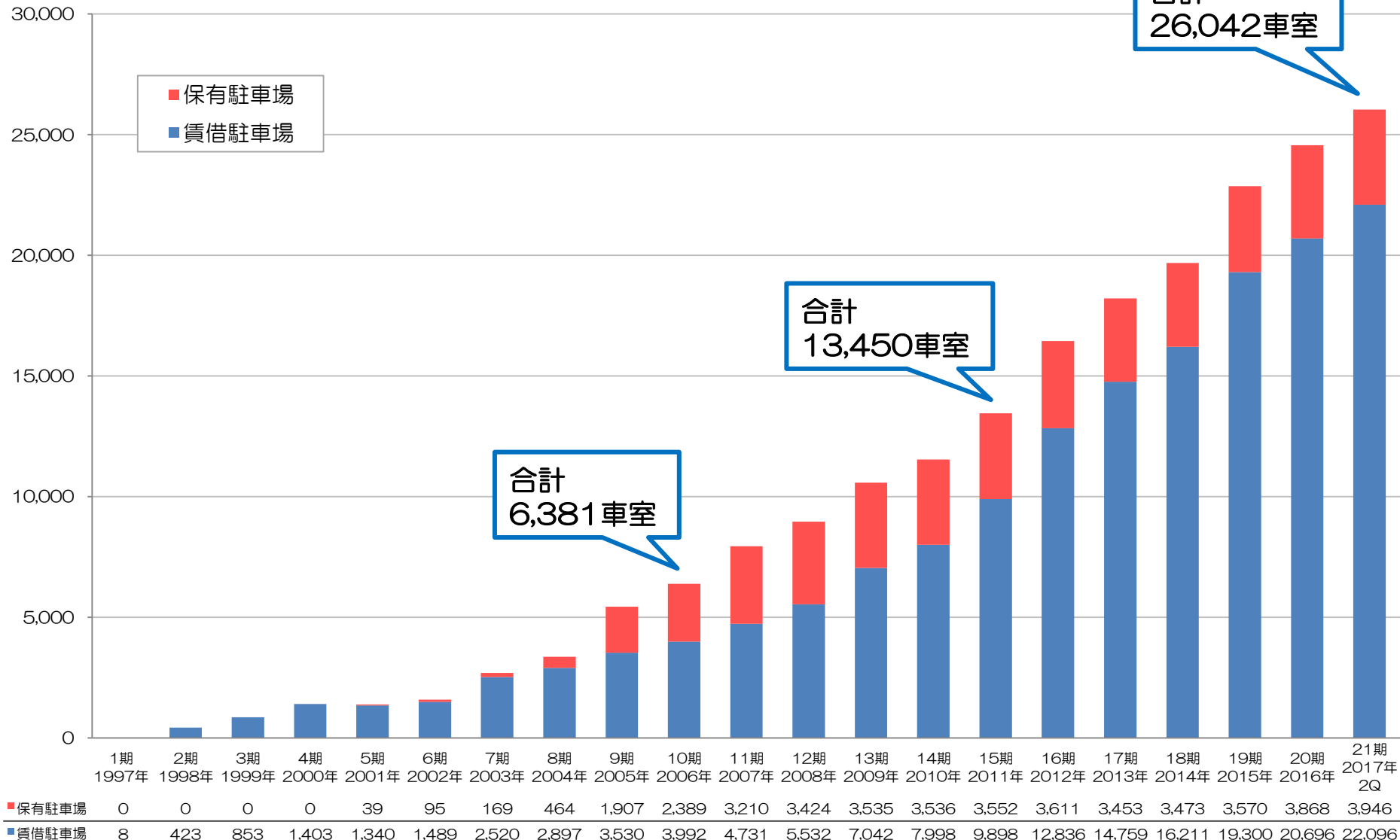
開拓数は40%増

純増数は2.4倍

駐車場車室数残高推移

運営車室数

(車室)



増収減益の特徴

賃借駐車場の原価先行

保有駐車場は順調

| | 2016年9月 第2四半期 | 2017年9月 第2四半期 | % | 前年 同期比 |
|---------|------------------|------------------|--------|-----------|
| 売上高 | 59億56百万 | 61億60百万 | +3.4% | 2億03百万 |
| 賃借駐車場 | 49億02百万 | 49億90百万 | +1.8% | 87百万 |
| 保有駐車場 | 8億52百万 | 9億57百万 | +12.2% | 1億04百万 |
| その他 | 2億01百万 | 2億12百万 | +5.6% | 11百万 |
| うち太陽光発電 | 60百万 | 73百万 | +20.7% | 12百万 |
| 売上総利益 | 18億31百万 | 17億72百万 | -3.2% | △58百万 |
| 賃借駐車場 | 9億99百万 | 8億41百万 | -15.7% | △1億57百万 |
| 保有駐車場 | 7億06百万 | 8億02百万 | +13.6% | 96百万 |
| その他 | 1億25百万 | 1億28百万 | +2.1% | 2百万 |
| うち太陽光発電 | 25百万 | 32百万 | +28.2% | 7百万 |

新規開拓は好調
京都烏丸駐車場の
減収分をカバー

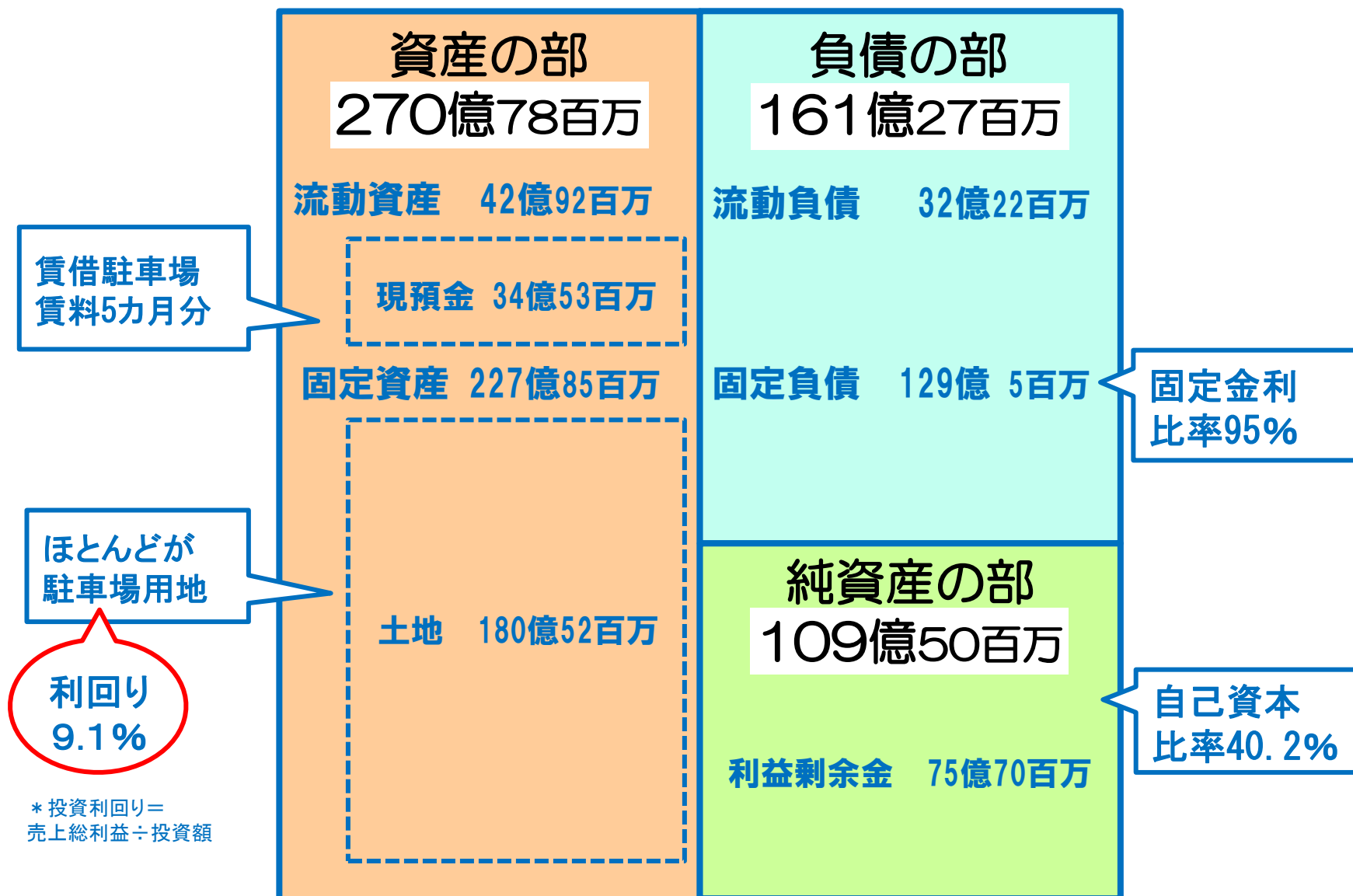
前期オープン分が
寄与

料金変更
値上げ272件
値下げ175件

新規駐車場で
原価先行

利益率の高い
保有Pの増加

貸借対照表 概要



貸借対照表 詳細

| | 2016年9月 | 2017年3月 | % | 前期比 |
|-----------|----------|----------|--------|---------|
| 資産合計 | 257億99百万 | 270億78百万 | +5.0% | 12億79百万 |
| 流動資産 | 40億25百万 | 42億92百万 | +6.6% | 2億67百万 |
| 現金・預金 | 32億42百万 | 34億53百万 | +6.5% | 2億11百万 |
| 固定資産 | 217億73百万 | 227億85百万 | +4.6% | 10億12百万 |
| 有形固定資産 | 214億27百万 | 223億01百万 | +4.1% | 8億73百万 |
| 土地 | 173億28百万 | 180億52百万 | +4.2% | 7億23百万 |
| 建物 | 7億60百万 | 7億41百万 | -2.5% | △19百万 |
| 負債合計 | 152億53百万 | 161億27百万 | +5.7% | 8億74百万 |
| 流動負債 | 28億11百万 | 32億22百万 | +14.6% | 4億10百万 |
| 1年以内長期借入金 | 12億46百万 | 13億23百万 | +6.2% | 77百万 |
| 固定負債 | 124億41百万 | 129億05百万 | +3.7% | 4億63百万 |
| 長期借入金 | 101億74百万 | 105億10百万 | +3.3% | 3億35百万 |
| 純資産合計 | 105億46百万 | 109億50百万 | +3.8% | 4億04百万 |
| 株主資本 | 106億51百万 | 110億19百万 | +3.5% | 3億68百万 |
| 資本金 | 17億26百万 | 17億47百万 | +1.2% | 20百万 |
| 資本剰余金 | 20億61百万 | 21億02百万 | +2.0% | 40百万 |
| 利益剰余金 | 72億68百万 | 75億70百万 | +4.2% | 3億02百万 |

機動的な
投資のため
手元資金確保

当期投資額
合計7.2億円

主に自走式立体
駐車場に係る償却

借入金
返済 14.2億円
新規借入 21.9億円
主に20年固定

保有駐車場の取得状況

| | | 2015年9月末 | 2016年9月末 | 2017年3月末 |
|-----|------|----------|-----------|----------|
| 残高 | 残高 | 163億円 | 179億円 | 186億円 |
| | 前期末比 | +8.5% | +9.6% | +4.0% |
| | 合計面積 | 25,444坪 | 27,367坪 | 28,110坪 |
| 増加分 | 取得金額 | 12.8億円 | 15.6億円 | 7.2億円 |
| | 前期比 | +184% | +22% | -- |
| | 取得数 | 6件 106車室 | 20件 297車室 | 11件 86車室 |

| 下期取得予定分 | |
|----------------|------|
| 姫路市魚町 | 28車室 |
| 大阪市中央区 | 7車室 |
| 京都市中京区 | 8車室 |
| 大垣市高砂町 | 17車室 |
| 計 5.2億円 | |
| 4件 60車室 | |



| 北日本（営業員9名） | 東日本（営業員22名） | 西日本（営業員20名） |
|------------------|------------------|-----------------|
| 青森市堤町第1 11車室 | 川越市新富町第1 11車室 | 浜大津第1 9車室 |
| 長岡市殿町第8 9車室 | 八広第5 2車室 | |
| 長野市南千歳第1 4車室 | 湯島第8 2車室 | |
| | 西池袋第5 10車室 | |
| | 北久里浜駅前第1 10車室 | |
| | 鎌倉市雪ノ下第1 15車室 | |
| | 平塚市紅谷町第2 3車室 | |
| 計 3件 24車室 | 計 7件 53車室 | 計 1件 9車室 |

滋賀県
初取得

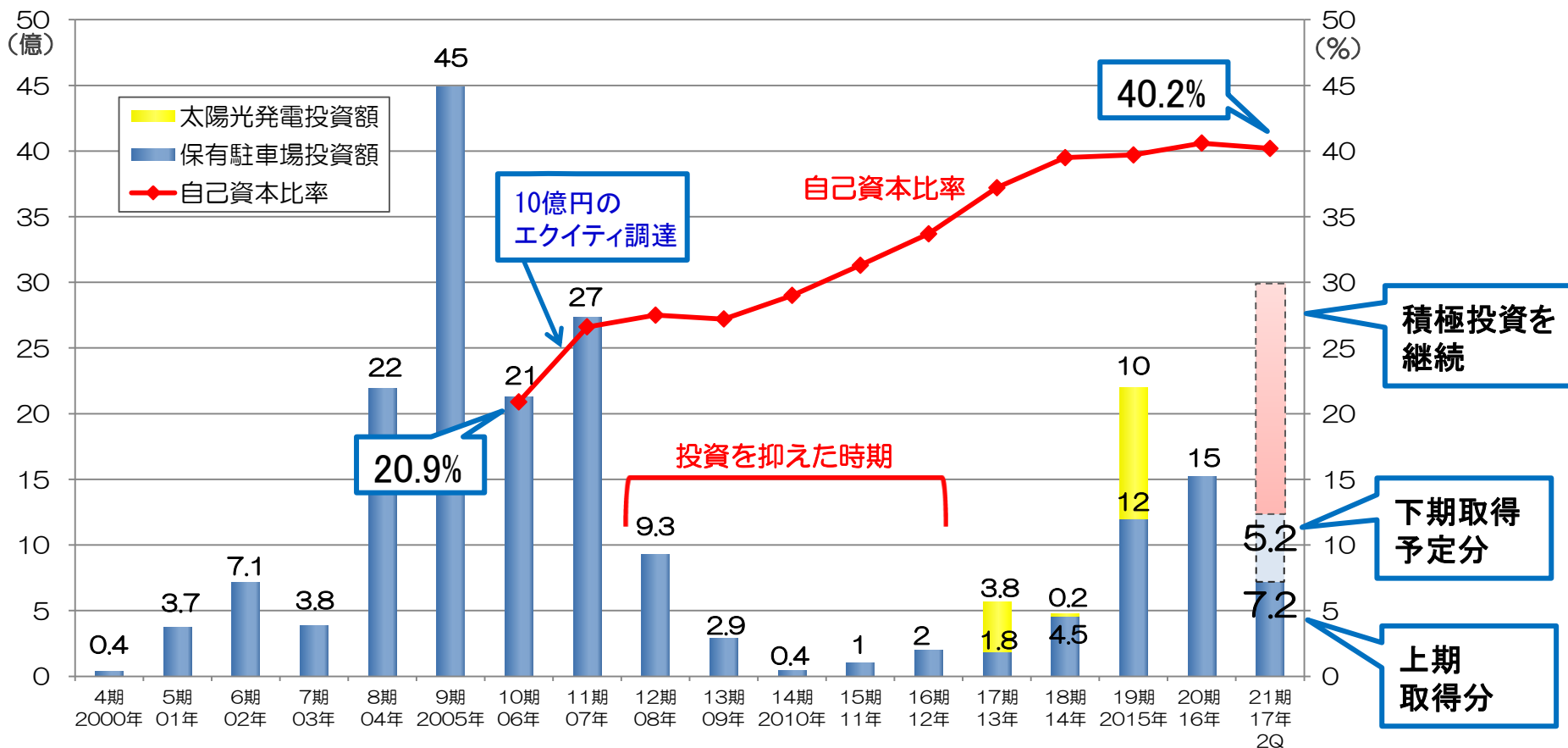
→保有駐車場開設都道府県は34^

保有物件投資額推移

財務基盤の充実により保有駐車場への投資が可能に

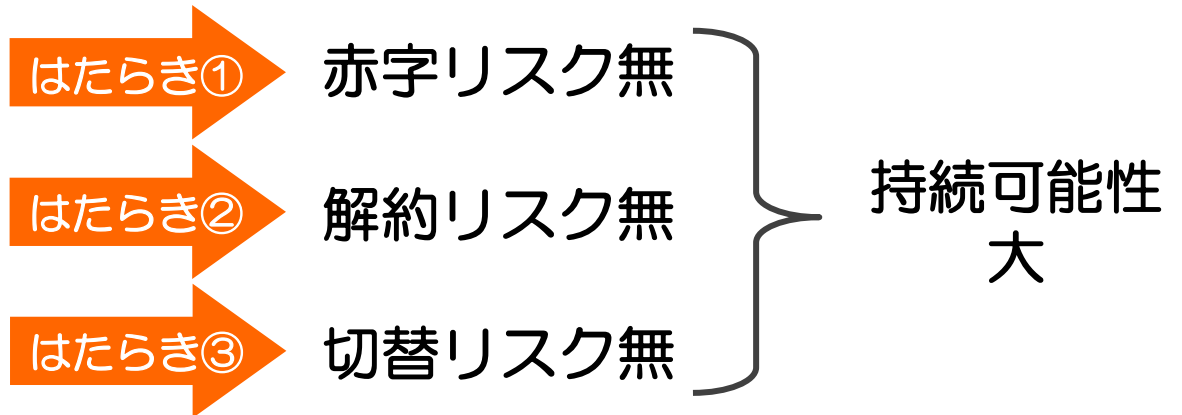
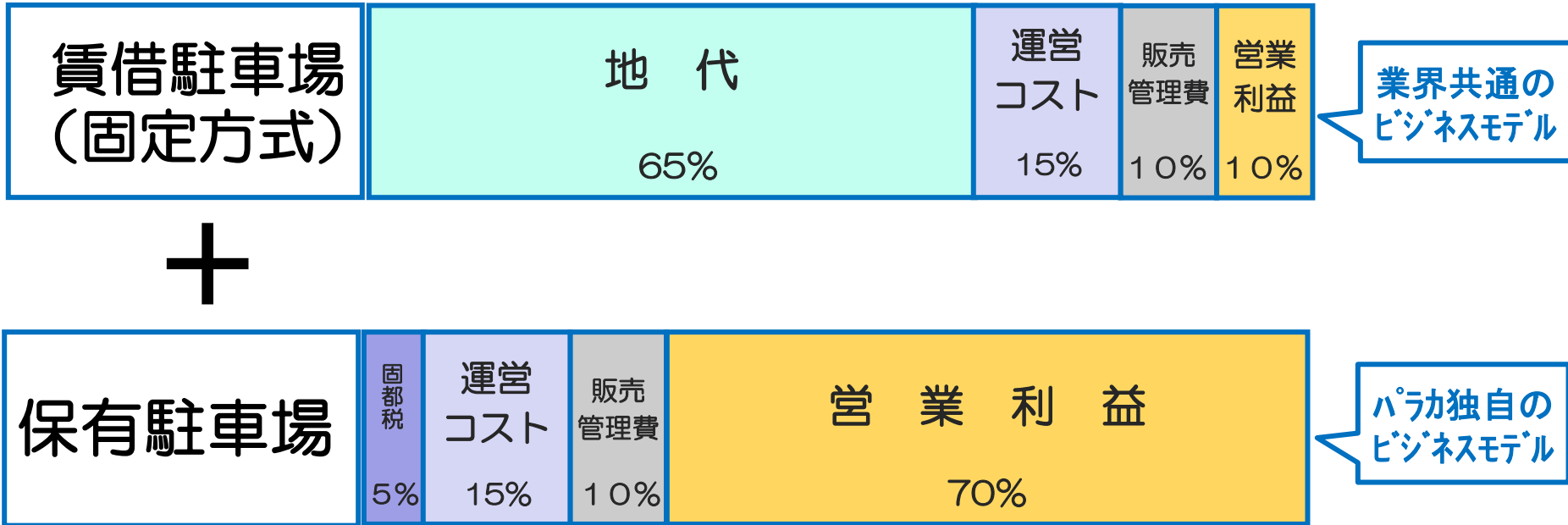
投資額

自己資本比率



開拓営業のストーリー

保有駐車場の「はたらき」と「つながり」



営業する側からされる側へ

保有
駐車場

つながり①

地元不動産との密な関係

仲介料
3% > 1カ月分

はたらき④

営業が容易に、効率的に

「土地を買いますよ」と言った瞬間に
「営業する側から営業される側へ」
出張時、地元サポーター

少ない営業員
(51名)で全国展開
北9名、東22名、西20名

はたらき⑤

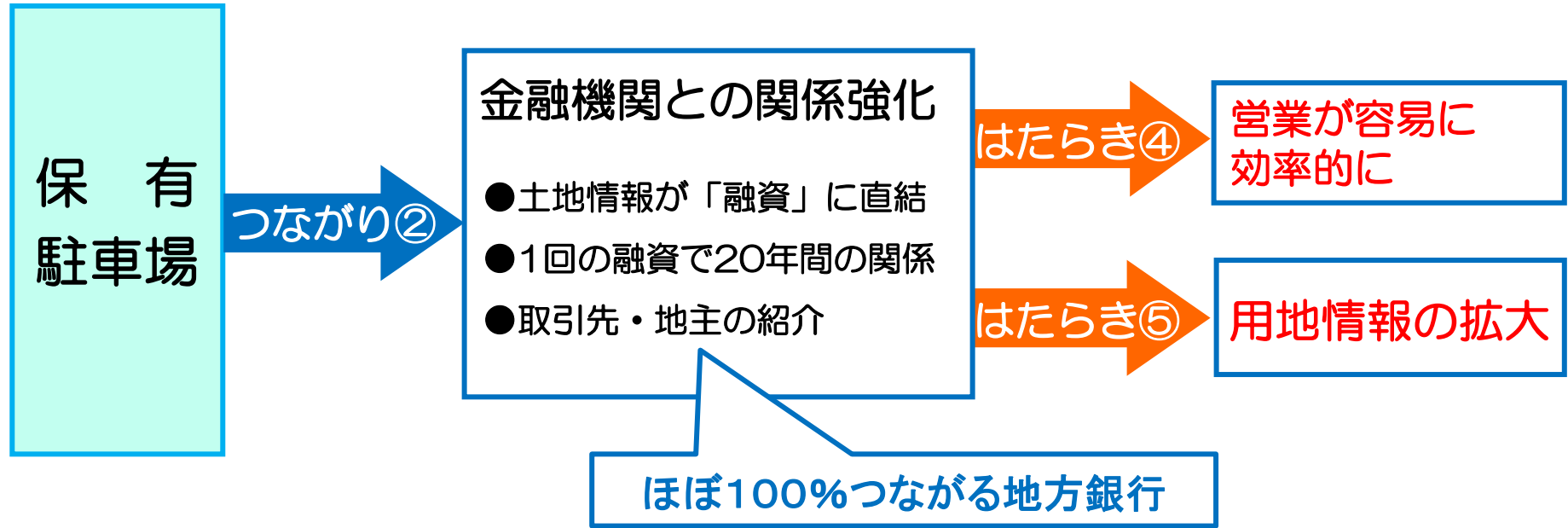
用地情報の拡大

一度の出張で土地情報が集まる
営業所がないエリアでも情報が

レンタカー不要
立地の周辺情報
地縁血縁情報

賃借
駐車場

金融機関との関係



三井住友銀行 みずほ銀行 三井住友信託銀行 三菱東京UFJ銀行 りそな銀行
京都銀行 横浜銀行 百十四銀行 商工組合中央金庫 北陸銀行 阿波銀行
西日本シティ銀行 伊予銀行 名古屋銀行 広島銀行 みなと銀行 関西アーバン銀行
明治安田生命保険相互会社 東北銀行 みちのく銀行 東京都民銀行 オリックス銀行
あおぞら銀行 日本政策投資銀行 兵庫県信用農業協同組合連合会 千葉銀行
新銀行東京 常陽銀行 足利銀行 東日本銀行 七十七銀行 北越銀行

32行



賃借駐車場（還元方式）

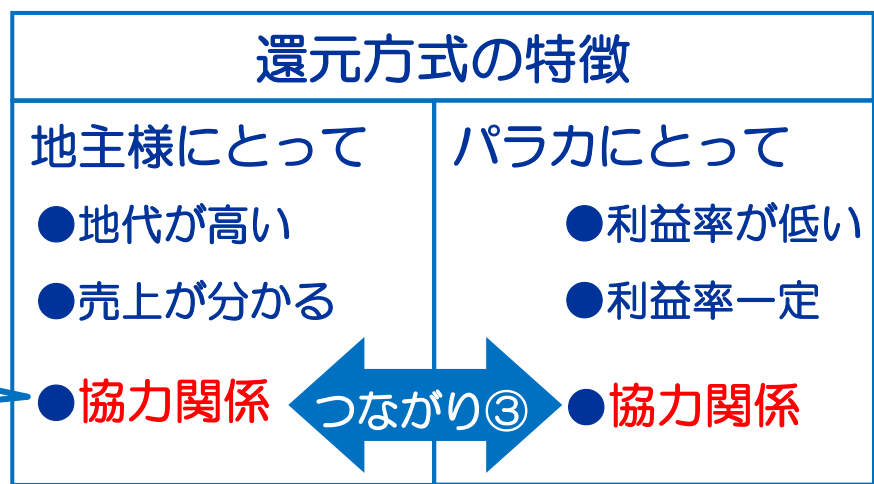
| | | | | |
|-------|-----|-------|-------|-------------|
| 保有駐車場 | 固都税 | 運営コスト | 販売管理費 | 営業利益 70% |
| | 5% | 15% | 10% | |



利益率の高い保有があってはじめて、
（固定方式と比べて）利益率の低い**還元方式**ができる

| | | | | |
|--------------------------|-----|-------|-------|------|
| 賃借駐車場 （ 還元方式 ） | 地代 | 運営コスト | 販売管理費 | 営業利益 |
| | 70% | 15% | 10% | 5% |

固定方式の地代**額**に対して、還元方式は売上の配分**率**を決める



掃除
友人

賃借  保有、固定  還元

異なる形態を組み合わせ、質（利益率）と量の拡大を両立
 保有駐車場 2000年～ 還元駐車場 2007年～

保有P

賃借P

売上総利益率大
80%程度

売上総利益率小
18%程度

バランスシート大

バランスシート小

解約リスク無
赤字リスク無
切替リスク無

解約リスク有
赤字リスク有
切替リスク有

固定P

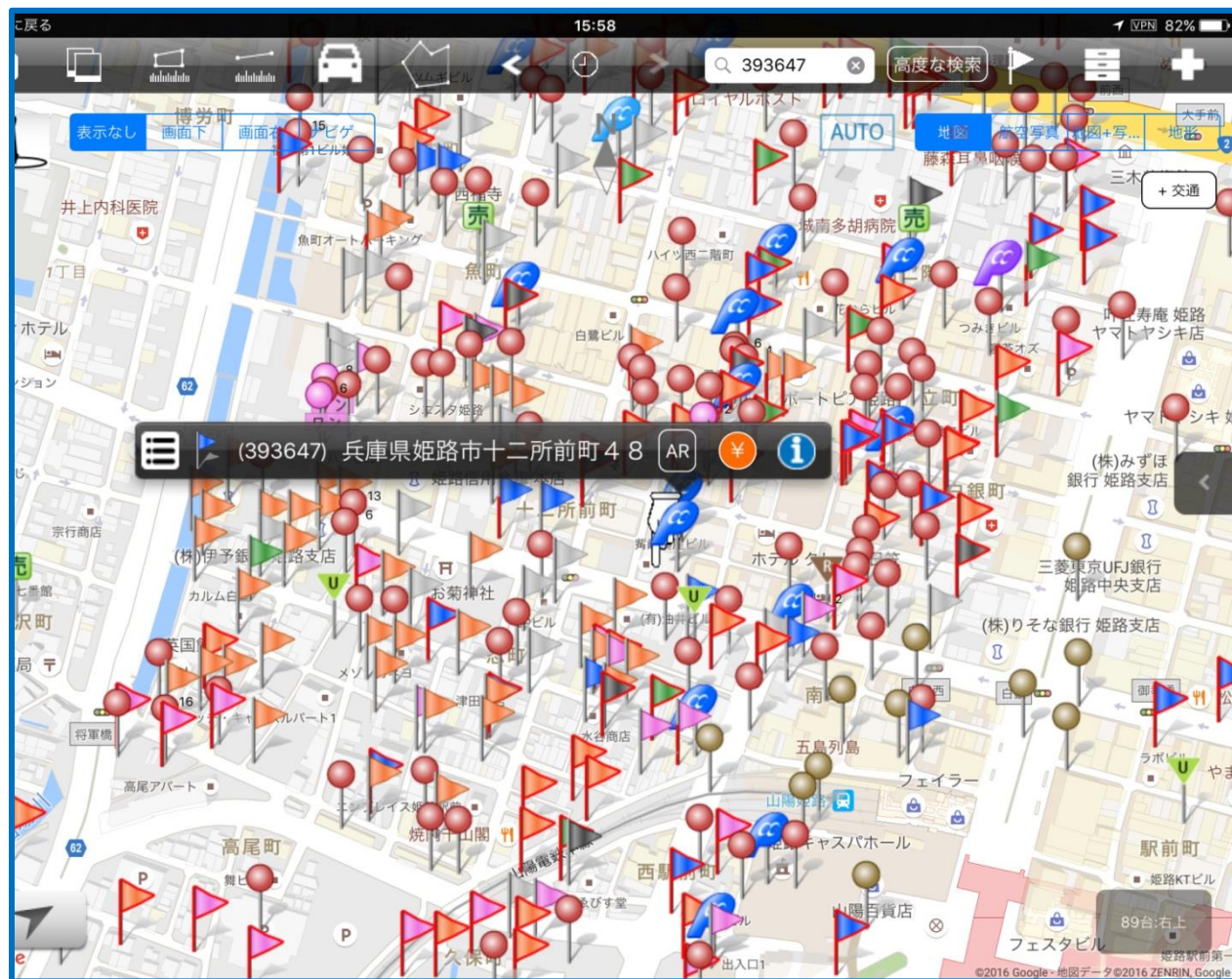
還元P

赤字リスク大
アップサイド大
オーナーとの
利益相反
レポート無

赤字リスク小
アップサイド小
オーナーと
利益相反しない
レポート有

営業支援システム（自社開発のiPadアプリ）の活用

全営業員がiPad miniを携帯 土地に関する様々な情報を地図上のピンに蓄積



現在の総ピン数

39万件

対象地：27万件

同業他社：9万件

地図に紐づけることで俯瞰的に不動産情報を把握

新規開拓

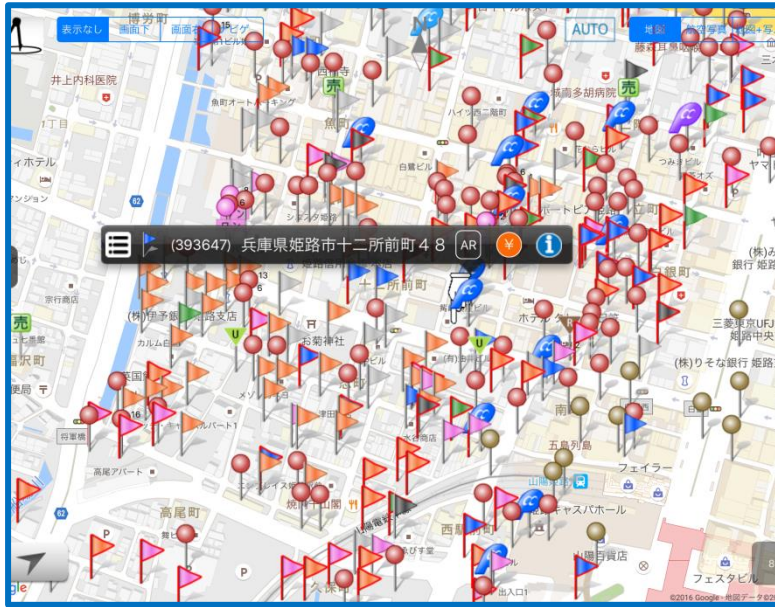
現場感覚・現場記憶の再現性向上

+

料金変更

駐車料金の周辺相場変化への対応

営業支援システム



更地 → 3カ月経過 → 6カ月経過 → 12カ月経過

ピン情報が更新されていない期間に応じて「竿」の色が変化

⇒ 3か月経過後は
担当フリー

兵庫県姫路市十二所

写真

謄本

記録

フォロー記録

提案書

DM

契約書

収支予測

地図

図面

事業地写真

その他



写真は現地でアップロード可能

| 区 | 市 | 町 | 丁目 | 番 | 号 | 備考 |
|------|----|--------|------------|---------|------|----|
| 兵庫 | 姫路 | 十二所 | 西 | 1 | 1 | |
| 用途 | 種別 | 面積 | 取得年月 | 取得価格 | 取得方法 | 備考 |
| 5(通) | 売地 | 159.33 | 2014.04.03 | 1,500万円 | 現金 | |
| 6(通) | 売地 | 61.75 | 2014.04.03 | 1,500万円 | 現金 | |

営業アシスタントより、
即座に所有者情報を
現場の営業に提供

同じ土地の謄本を何度も
取得することが無くなり
謄本代大幅減
年間4,000万→1,500万

色々な入力方法



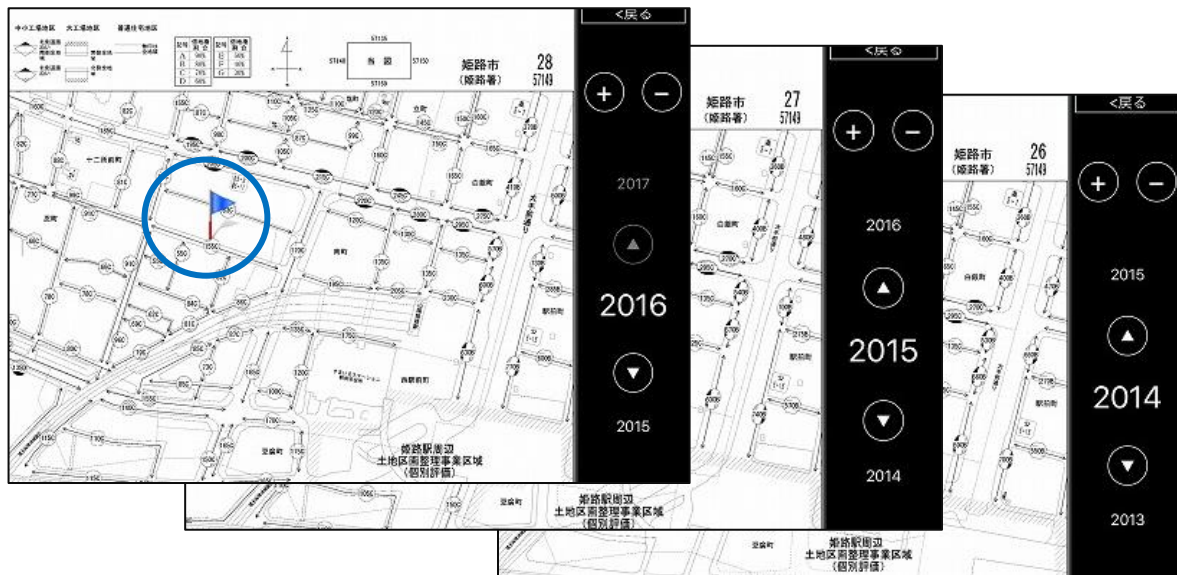
+

グループウェアからの自動入力

距離測定
面積測定
ナビ機能も

営業支援システム

- 過去6年間にわたって、路線価情報を蓄積



外出先でも土地の相場を確認可能

保有駐車場のみならず、
賃借駐車場の開拓営業に有効

- 顔写真モード

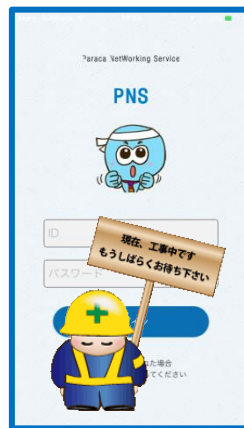


ドヤ顔

開拓者の顔写真をピンに表示

営業員のモチベーションアップに

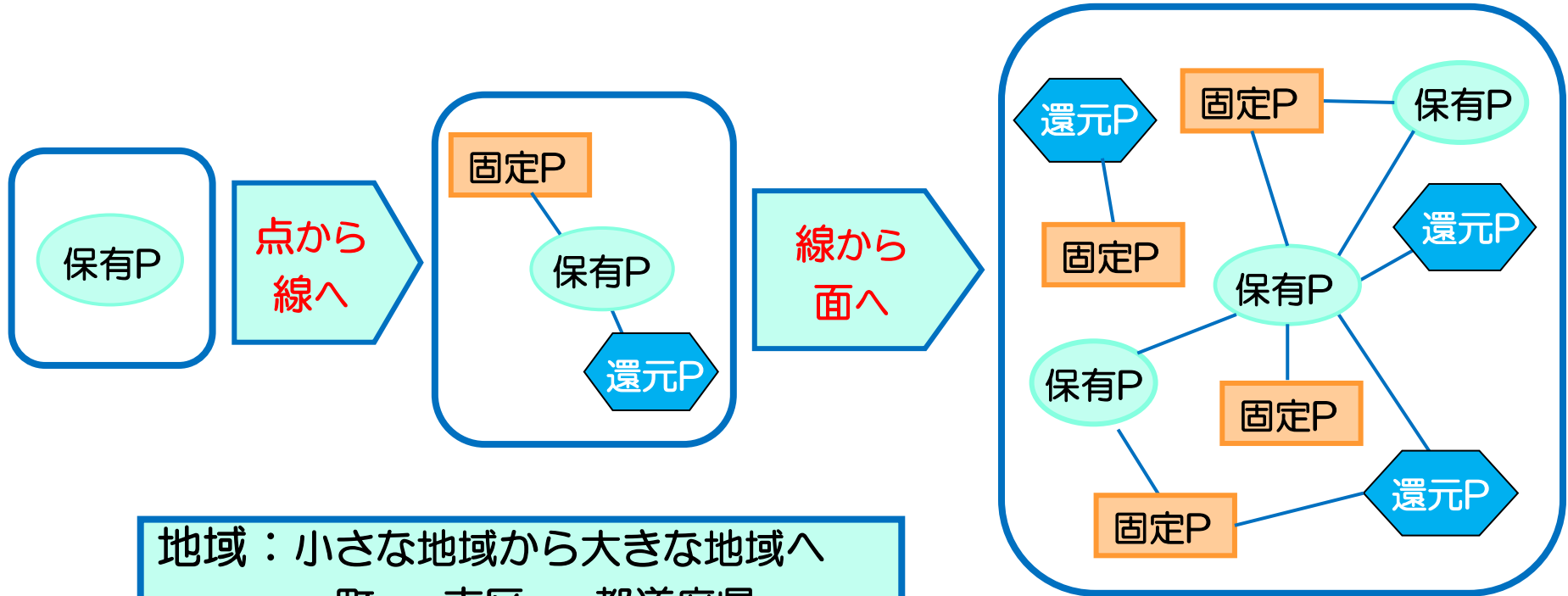
- PNS (パラカネットワーキングサービス)



情報共有を効率化する
iOSアプリ
(現在開発中)

不動産の地域一番戦略

保有駐車場を核として、衛星的に賃借駐車場（固定・還元）を拡大し、その地域でのシェアを高めていくドミナント展開



地域：小さな地域から大きな地域へ
町 → 市区 → 都道府県

一番：一つの一から多くの一へ
件数・台数・立地など

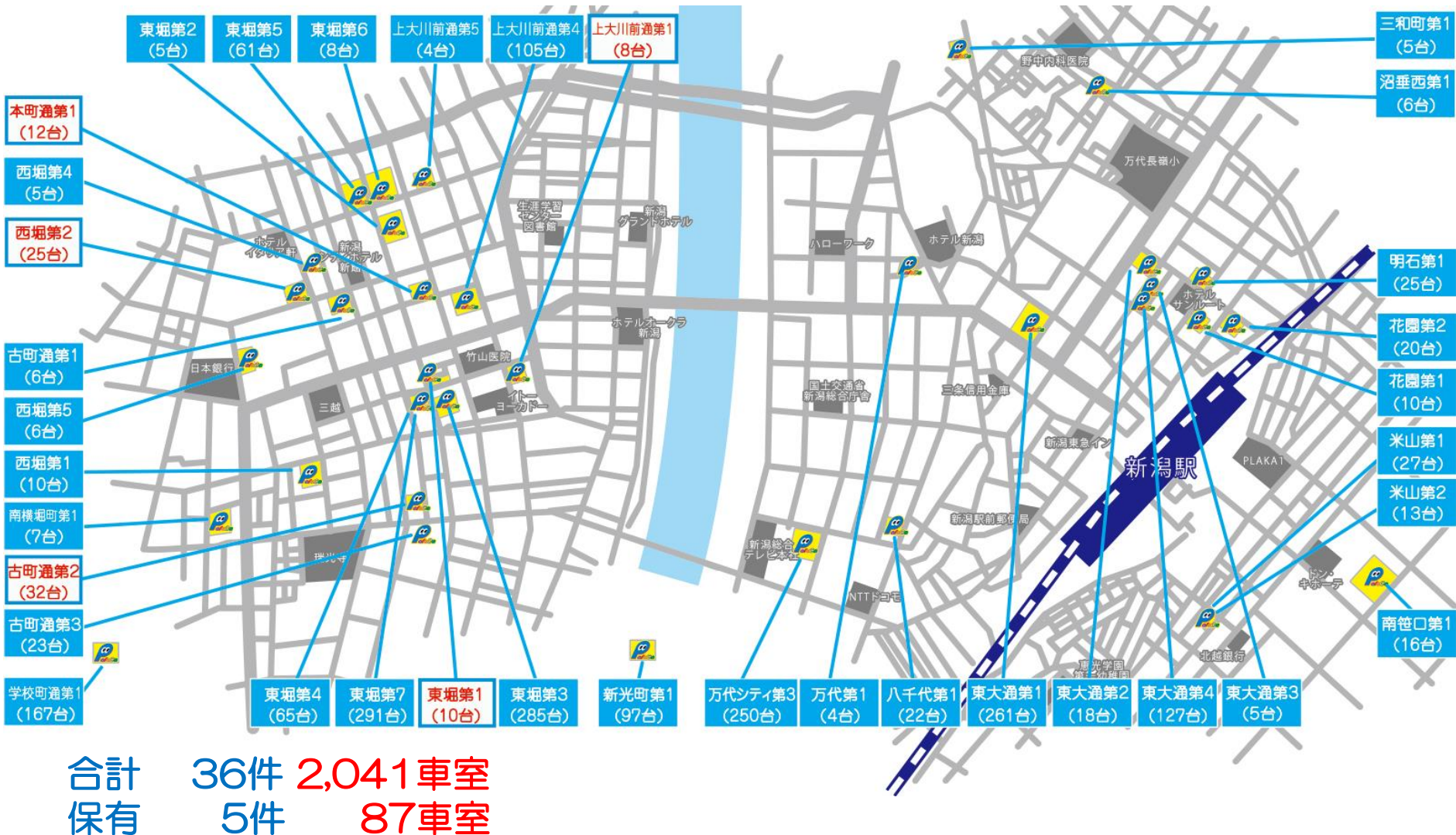
不動産： **保有駐車場比率**

シェアー
地域共通サービス券
持続可能性

不動産の地域一番戦略

新潟市の場合

新潟市人口 約80万人

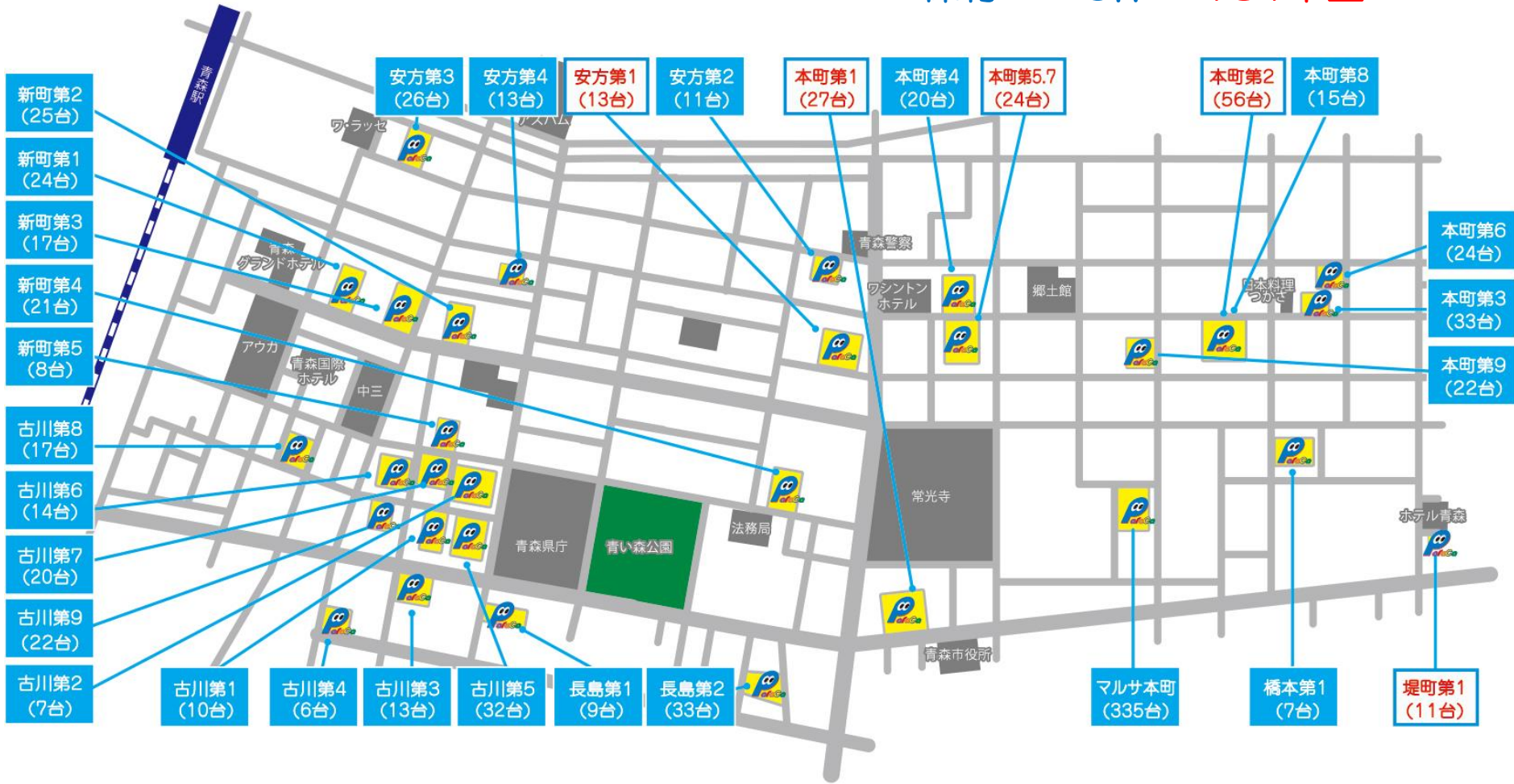


不動産の地域一番戦略

青森市の場合

青森市人口 約29万人

合計 32件
保有 6件
915車室
131車室



→他、水戸市・甲府市・姫路市・長岡市でも



第21期 業績予想

営業所展開の積極化

営業拠点13カ所（3月末）⇒ 15カ所（5月11日現在）

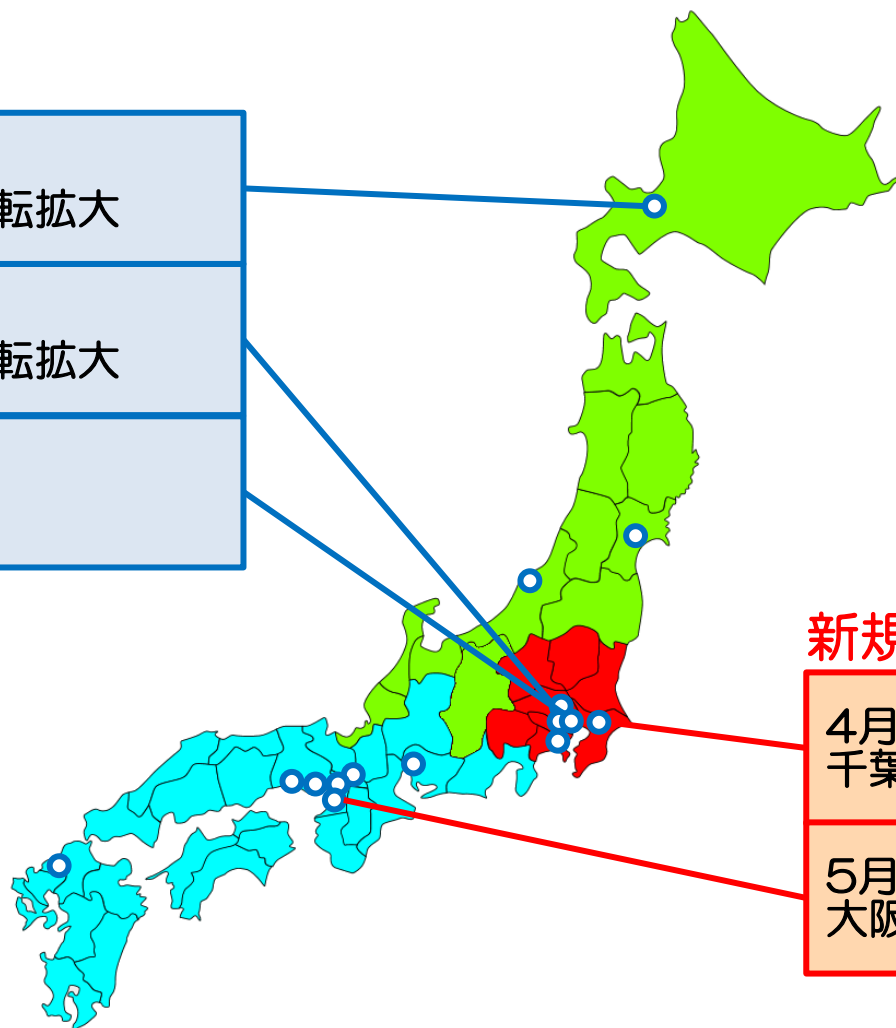
本社と2営業所を移転拡大

移転拡大

4月17日
札幌営業所 移転拡大

4月10日
新宿営業所 移転拡大

5月15日
本社 移転拡大

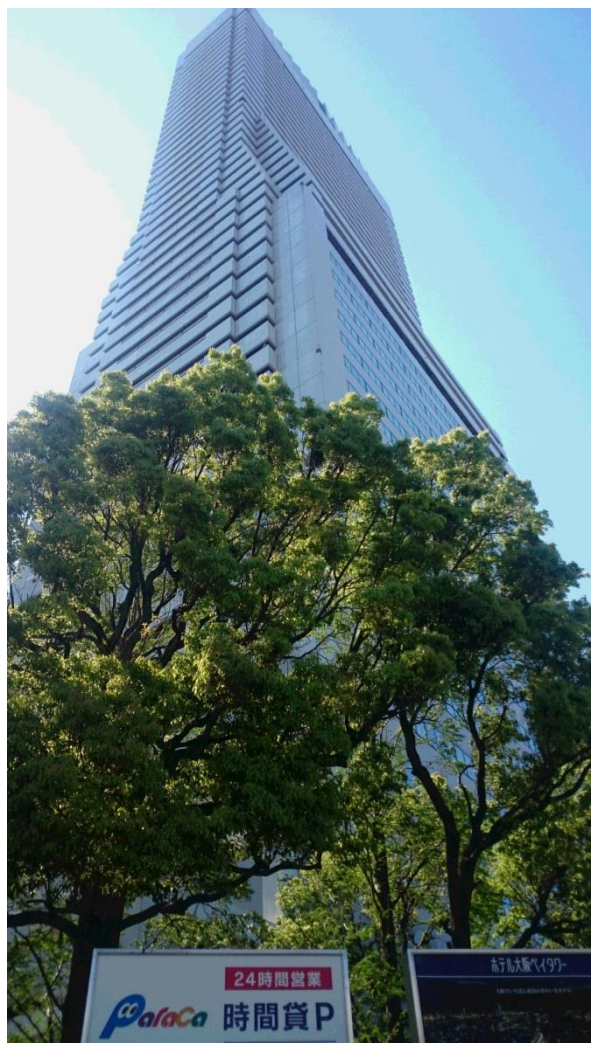


新規開設

4月17日
千葉営業所 開設

5月8日
大阪営業所 開設（大阪支店に加えて）

4月より、^{オーク}ORC200駐車場（1,060車室）の運営を開始



（1番街バイタワー）

ORC200（大阪市港区）とは…

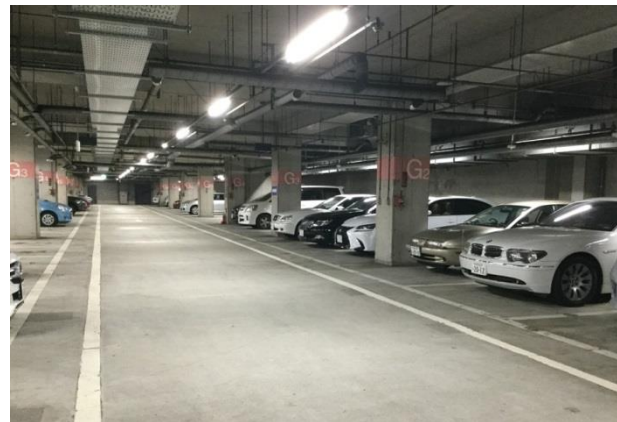
JR大阪環状線、地下鉄弁天町駅より直結の複合施設。
4つの区画に分かれている。

「1番街バイタワー」（ホテル、オフィス）

「2番街」（ショップ、レストラン、音楽ホール）

「3番街」（ボウリング場、レストラン）

「4番街プリオタワー」（オフィス、マンション）

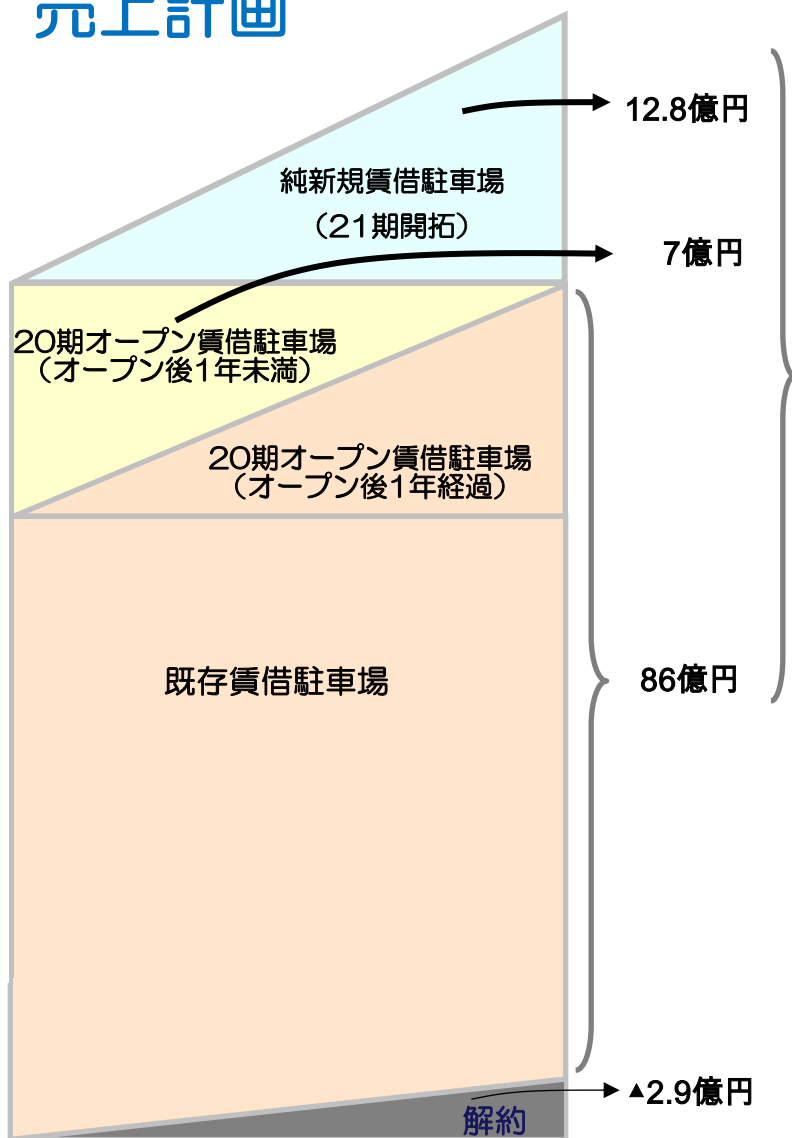


第21期（2017年9月期）通期計画

| | 通期計画 | 前年同期比 |
|--------|---------------|-----------------------|
| 売上高 | 130.0 億円 | + 9.8 億円 (+ 8.2 %) |
| 売上総利益 | 39.1 億円 30.1% | + 2.6 億円 (+ 7.2 %) |
| 営業利益 | 25.8 億円 19.8% | + 1.8 億円 (+ 7.6 %) |
| 経常利益 | 23.4 億円 18.0% | + 1.8 億円 (+ 8.7 %) |
| 当期純利益 | 15.7 億円 12.1% | + 1.7 億円 (+ 12.3 %) |
| 1株当純利益 | 161.50 円 | + 16.1 円 (+ 11.1 %) |
| 配当金 | 45 円 | + 5 円 (+ 12.5 %) |

第21期 予算の考え方

売上計画



賃借駐車場
105.8億円

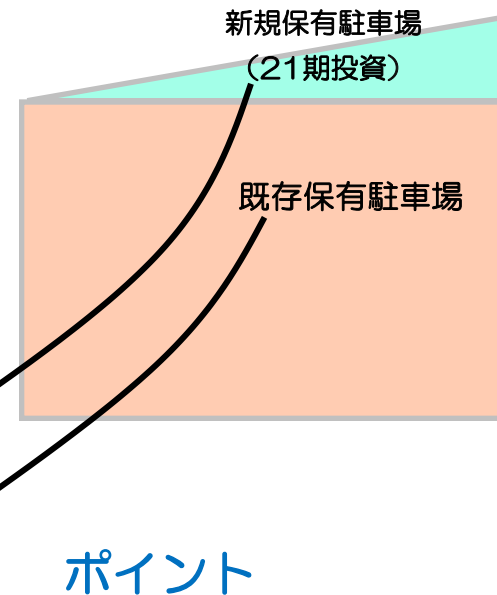
+

保有駐車場
19.45億円

+

その他売上
4.75億円

130.0億円
(21期予想売上)



① 売上/粗利益

- ・新規開拓の加速
- ・開拓の加速に伴うコスト増
- ・保有駐車場への投資
(投資目標30億円、予算上13.5億円)

② 販管費

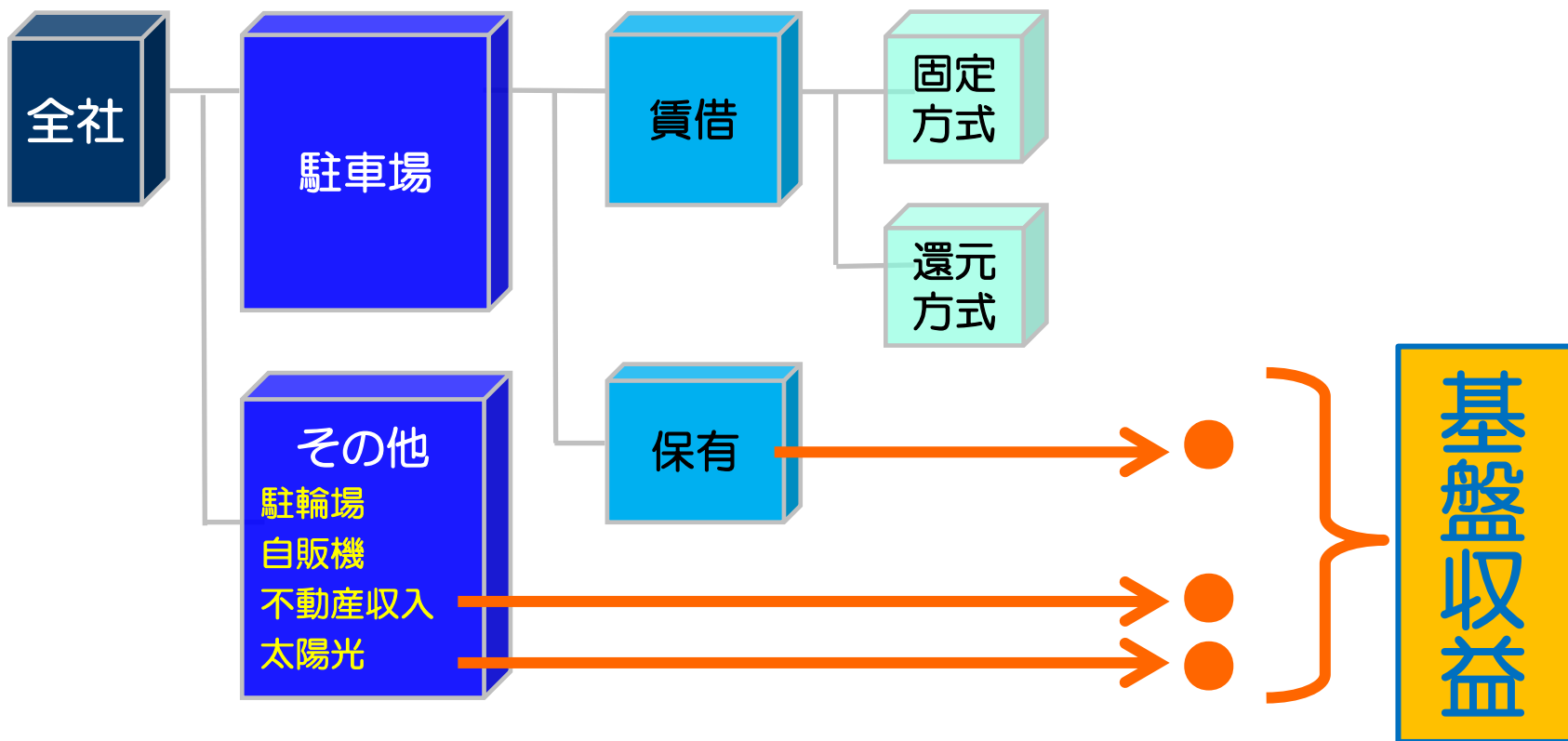
- ・人件費の増加
- ・システム投資 (含む償却コスト)
- ・予備費



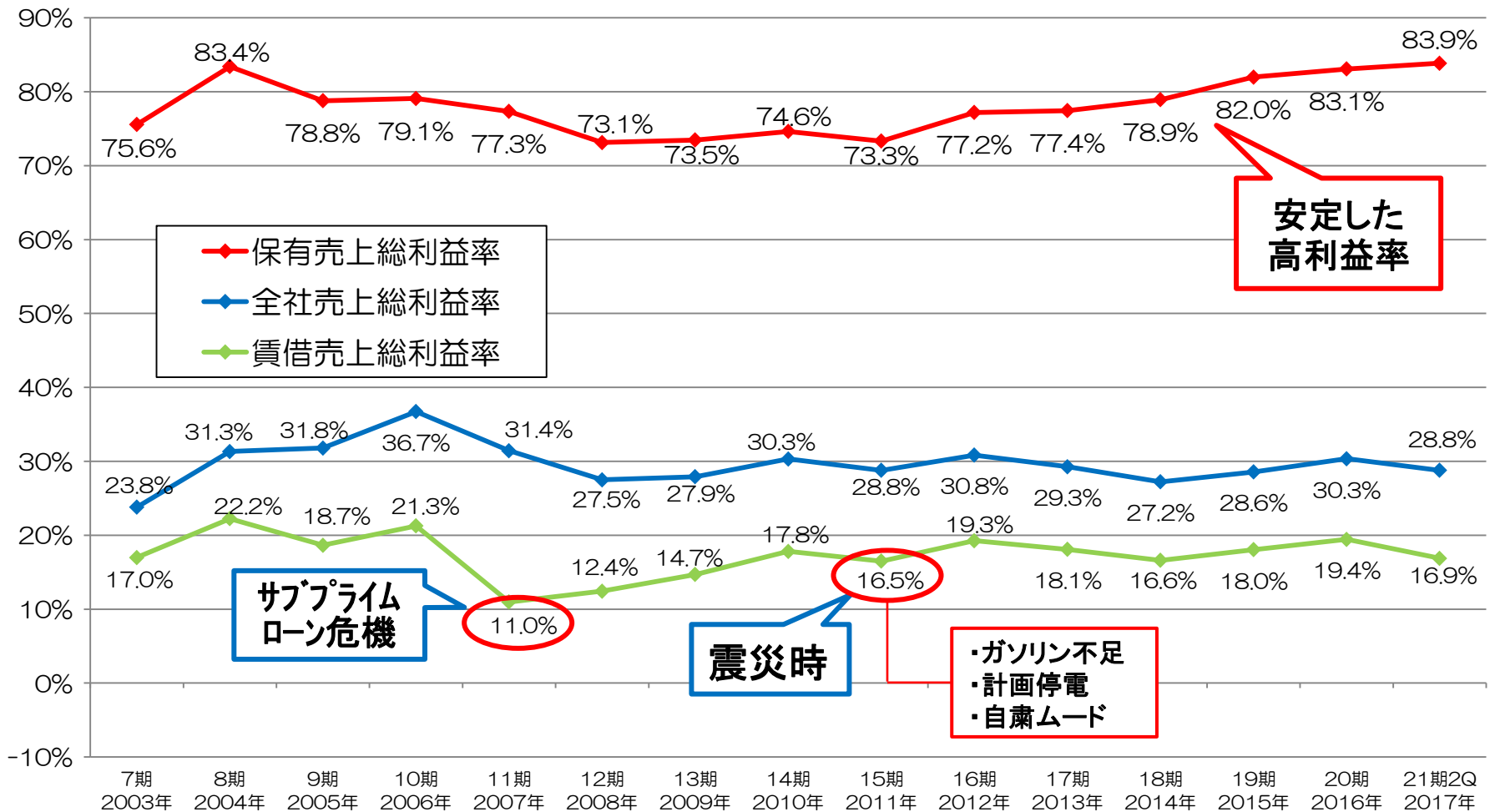
成長戰略

長期安定的な利益成長を目指して

- ①高収益で
- ②外部環境に左右されにくく長期安定的で
- ③地域一番戦略の要となる中核的強みを「**基盤収益**」として定義



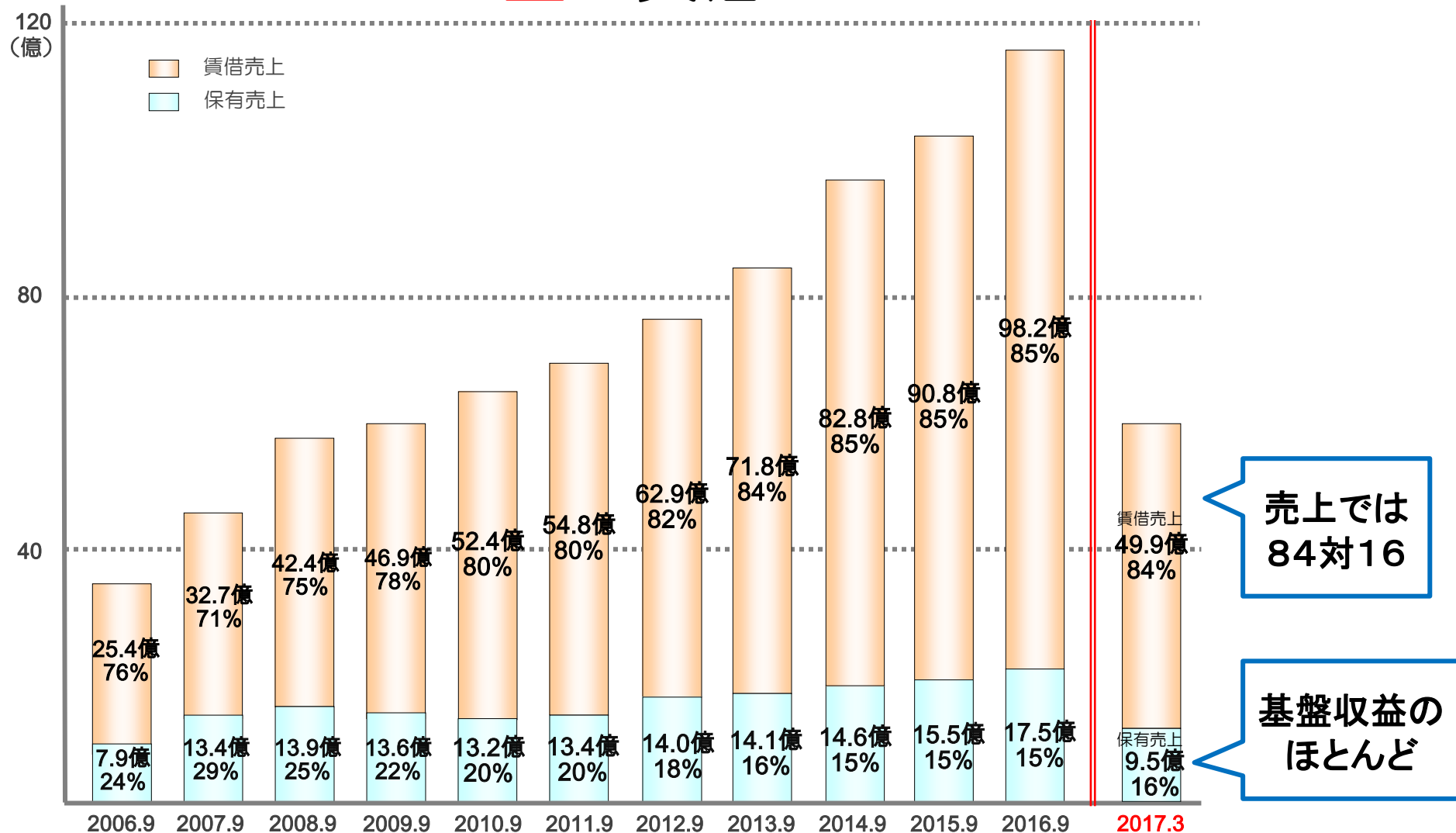
景気変動と利益率



保有駐車場・賃借駐車場の売上推移

～量の賃借～

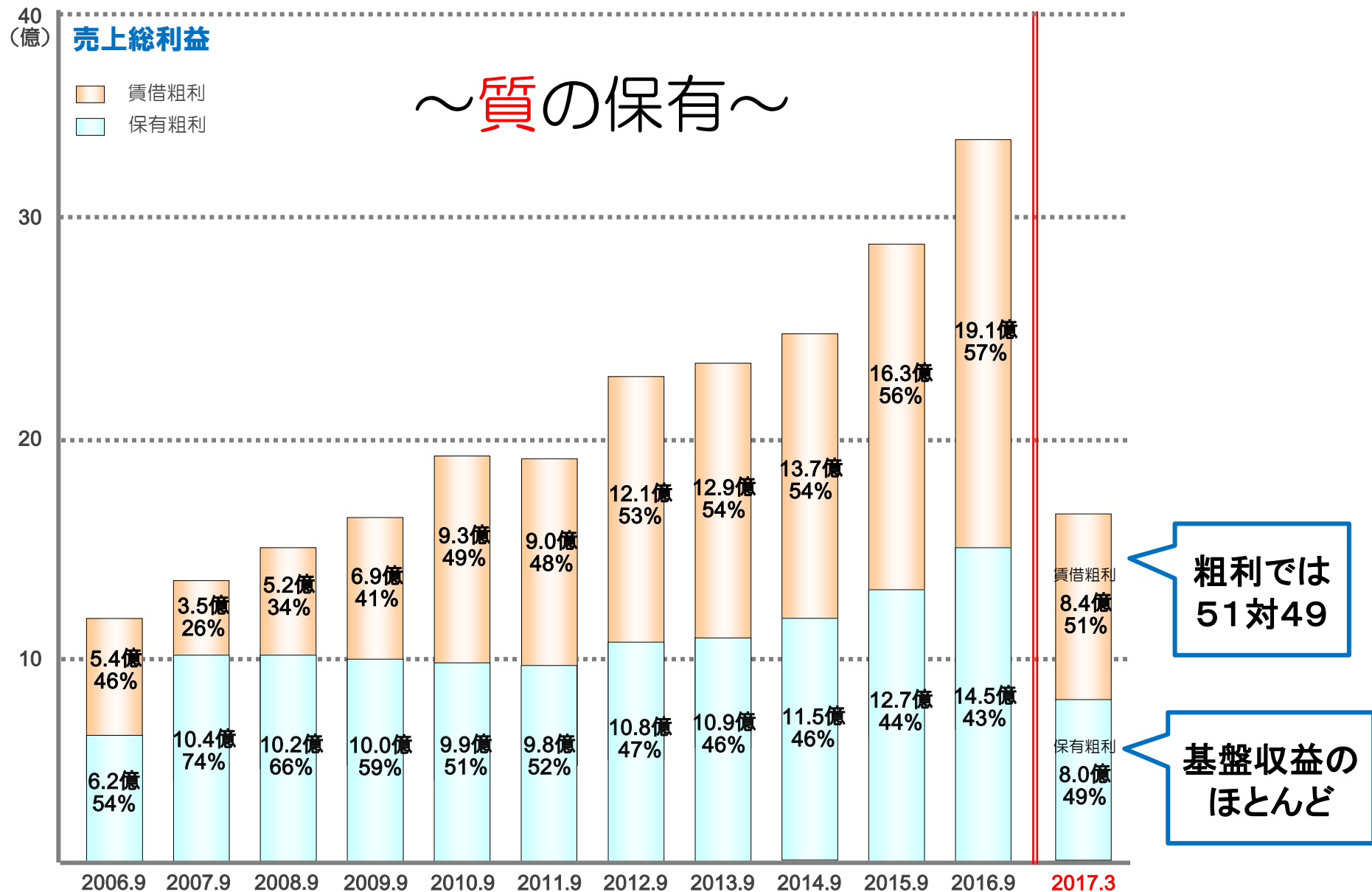
売上高



売上では
84対16

基盤収益の
ほとんど

保有駐車場・賃借駐車場の売上総利益推移



「はたらき」と「つながり」のまとめ

はたらき

- ①赤字リスクの低減
- ②解約リスクの低減
- ③切替リスクの低減
- ④営業が容易に
- ⑤用地情報の拡大
- ⑥還元方式が可能に
- ⑦営業対象の拡大

「はたらき」も
「つながり」も
スタートは
保有駐車場

つながり

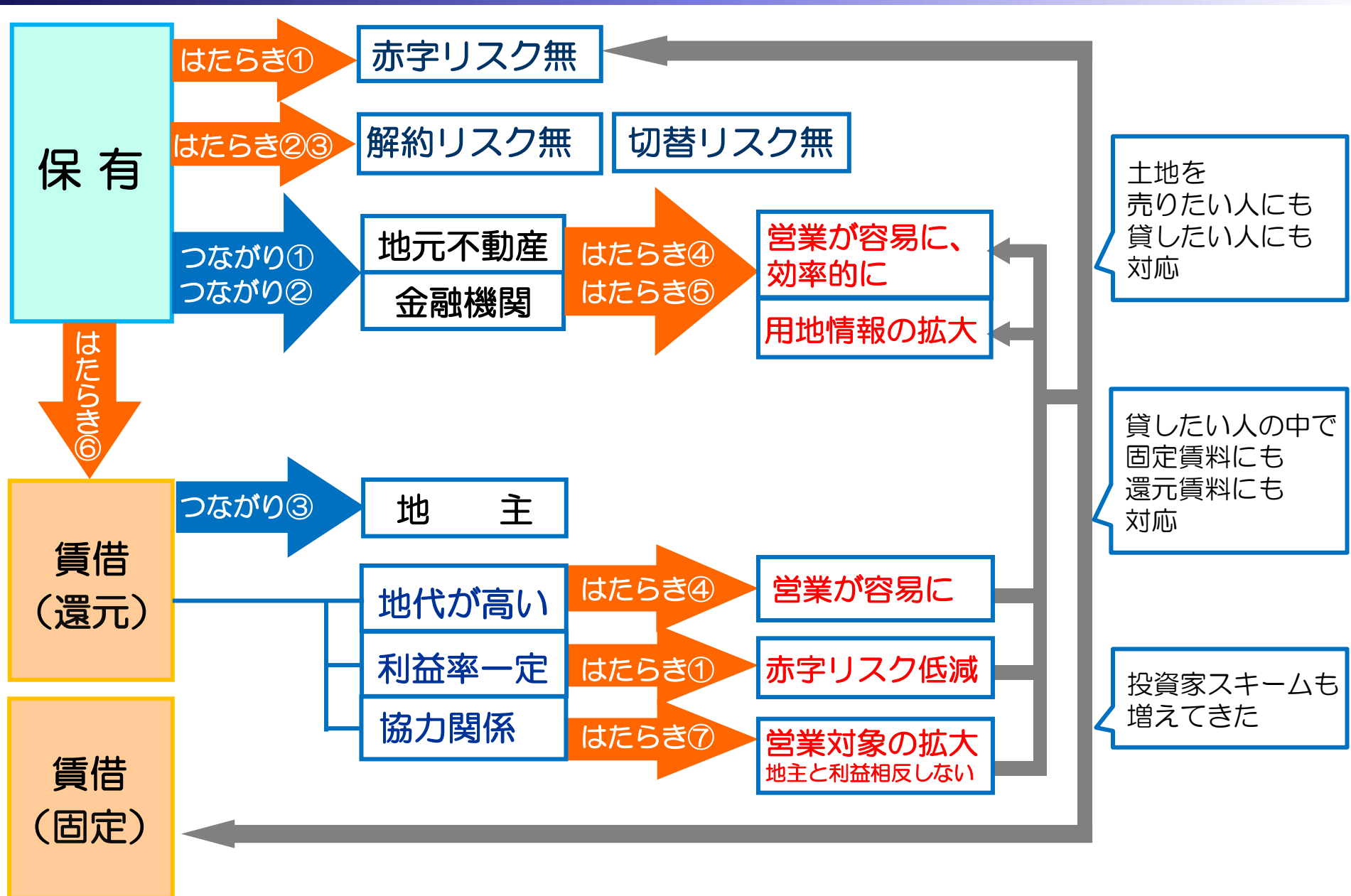
- ①不動産会社との
- ②金融機関との
- ③地主との
- ④地域との
- ⑤過去との

持続的成長のための
積極投資

- ・立地判断の標準化
- ・車室設計の標準化
- ・オペレーションの標準化
- ・営業支援システムによる情報の蓄積
- ・メンテナンスの向上

更なる「**基盤収益**」の拡大 **すると**

好循環の自己強化サイクル

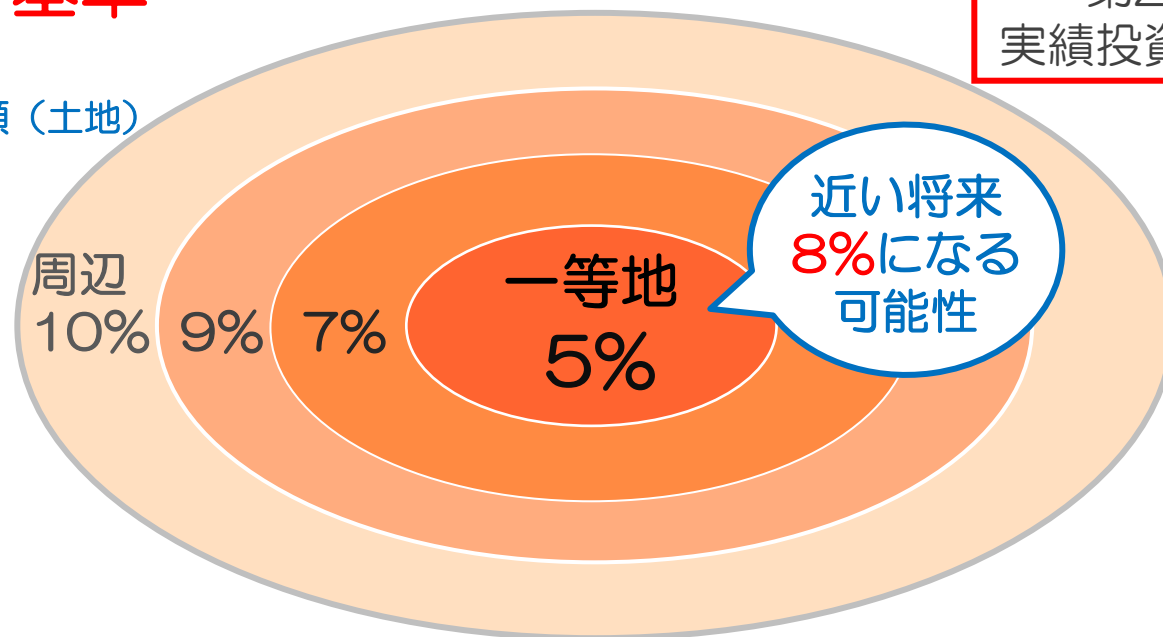


保有駐車場への積極的投資

投資利回り基準

投資利回り =
粗利益額 ÷ 投資額 (土地)

第21期【年換算】
実績投資利回り 9.1%



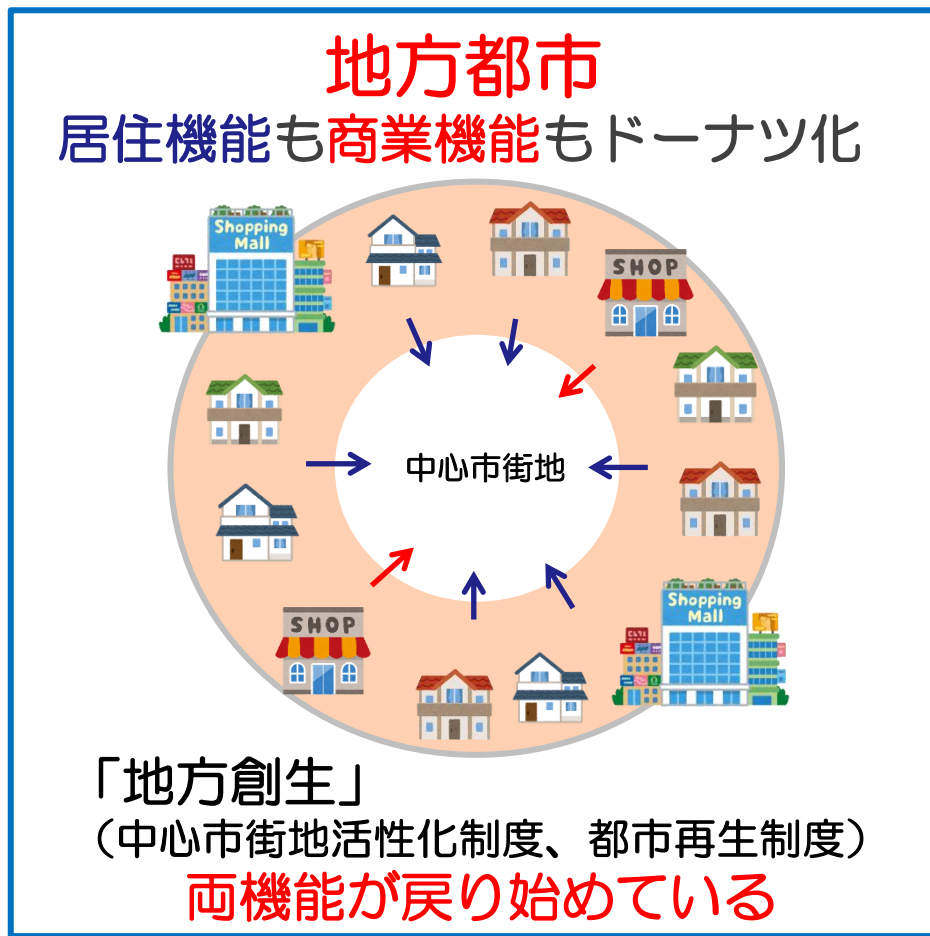
一等地については、将来の「利回り」を加味して取得

| | | |
|--------|-------------|--------------|
| 大都市の例 | 坪単価 1,000万円 | 駐車料金 800円/時間 |
| | ↑ 10倍 | ↑ 2倍 |
| 地方都市の例 | 坪単価 100万円 | 駐車料金 400円/時間 |

→ 利回りは地方都市有利

都市機能の回復に向かう地方都市

→6ページ 都市機能の低下=ドーナツ化現象
2大 都市機能=居住機能+商業機能



➡ 地方都市のチャンス大！

地方都市のチャンス大！

地方創生とは＝国策（人口減少の中で、
中核都市の人口増を図る）

東京一極集中を是正し、地方の人口減少に
歯止めをかけ、日本全体の活力を上げること

⇒ 地方中核都市の人口を増加させる
＝コンパクトシティ
＝行政コストを下げる

地方都市の大リニューアル時代到来

1960年～70年の老朽化した建物＝不動産の更新需要

⇒ マンション、ホテル、商業施設
再開発が各地で始動！

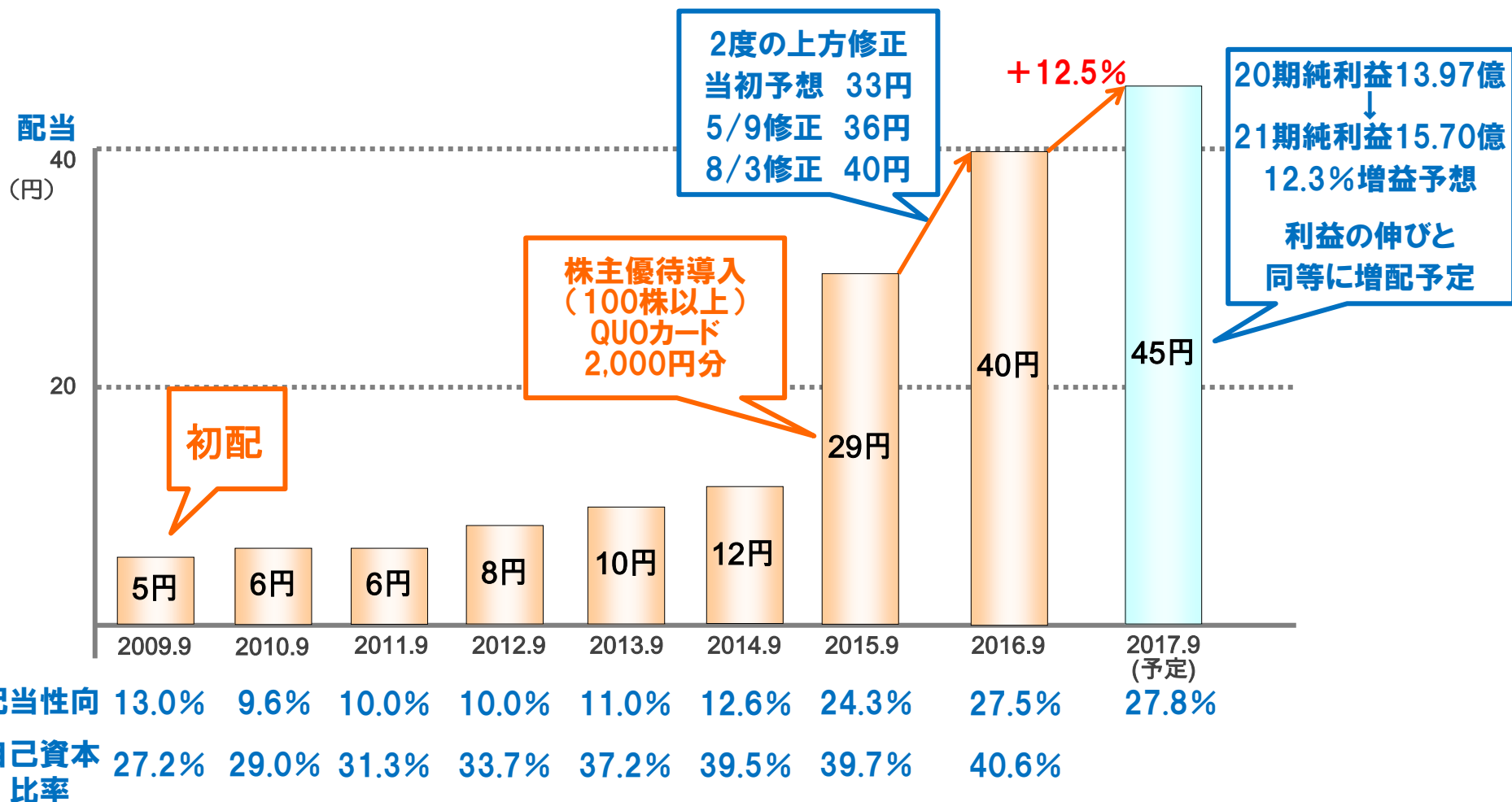
地方都市の大リニューアル時代 青森市の例 (人口約29万)



| | | | | | | | | | | | | | |
|------------|------|---------|------|-------------|------|-------------|-------|---------|------|---------|------|-------------|------|
| 1 本町第1 [保] | 27 台 | 6 古川第2 | 13 台 | 11 安方第1 [保] | 13 台 | 16 安方第2 | 11 台 | 21 古川第5 | 32 台 | 26 安方第4 | 13 台 | 31 堤町第1 [保] | 11 台 |
| 2 本町第2 [保] | 56 台 | 7 本町第4 | 20 台 | 12 本町第5 [保] | 12 台 | 17 本町第7 [保] | 12 台 | 22 安方第3 | 26 台 | 27 長島第2 | 33 台 | 32 古川第9 | 22 台 |
| 3 新町第1 | 24 台 | 8 橋本第1 | 7 台 | 13 本町第6 | 24 台 | 18 新町第3 | 17 台 | 23 古川第6 | 14 台 | 28 本町第8 | 15 台 | | |
| 4 本町第3 | 33 台 | 9 新町第2 | 18 台 | 14 長島第1 | 9 台 | 19 マルサ本町 | 335 台 | 24 古川第7 | 20 台 | 29 本町第9 | 22 台 | | |
| 5 古川第1 | 10 台 | 10 古川第3 | 13 台 | 15 古川第4 | 6 台 | 20 新町第4 | 21 台 | 25 古川第8 | 17 台 | 30 新町第5 | 8 台 | | |

株主配分推移

基盤収益の**拡大**と自己資本比率の**向上**により
増益率と同等の**増配**が可能に



配当・投資・資本効率

(1株当たり)

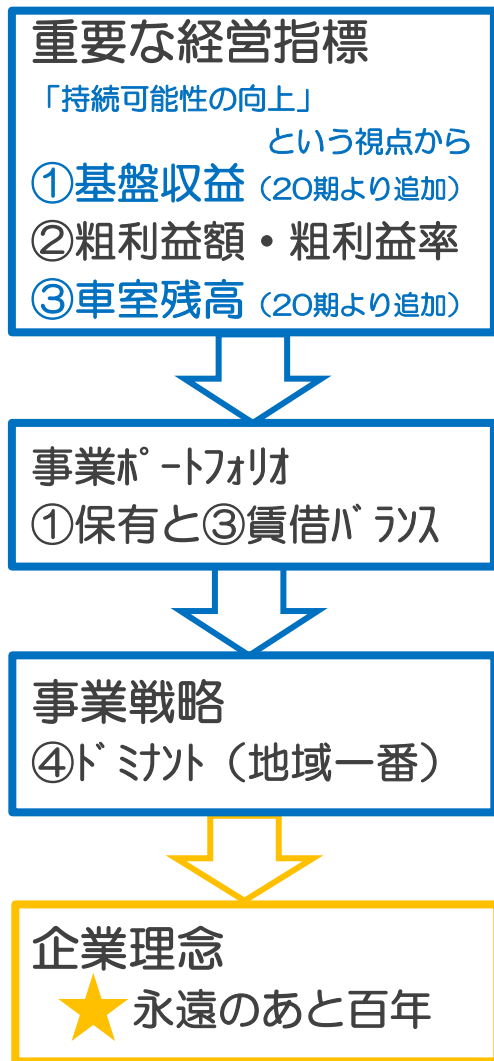
| | 2013年 9月期 | 2014年 9月期 | 2015年 9月期 | 2016年 9月期 | 2017年 9月期予想 |
|---------------------------|---------------------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 純利益 | 92円 | 96円 | 119円 | 145円 | 161円 |
| 配当 <small>配当性向</small> | 10円 11.0% | 12円 12.6% | 29円 24.3% | 40円 27.5% | 45円 27.8% |
| | 再投資 <small>留保率</small> | 82円 89.0% | 84円 87.4% | 90円 75.7% | 105円 72.5% |
| 純資産 | 788円 | 870円 | 973円 | 1,082円 | |
| 自己資本比率 | 37.2% | 39.5% | 39.7% | 40.6% | |
| ROE | 12.3% | 11.5% | 12.9% | 14.1% | |

保有駐車場への
投資は
増配の源泉

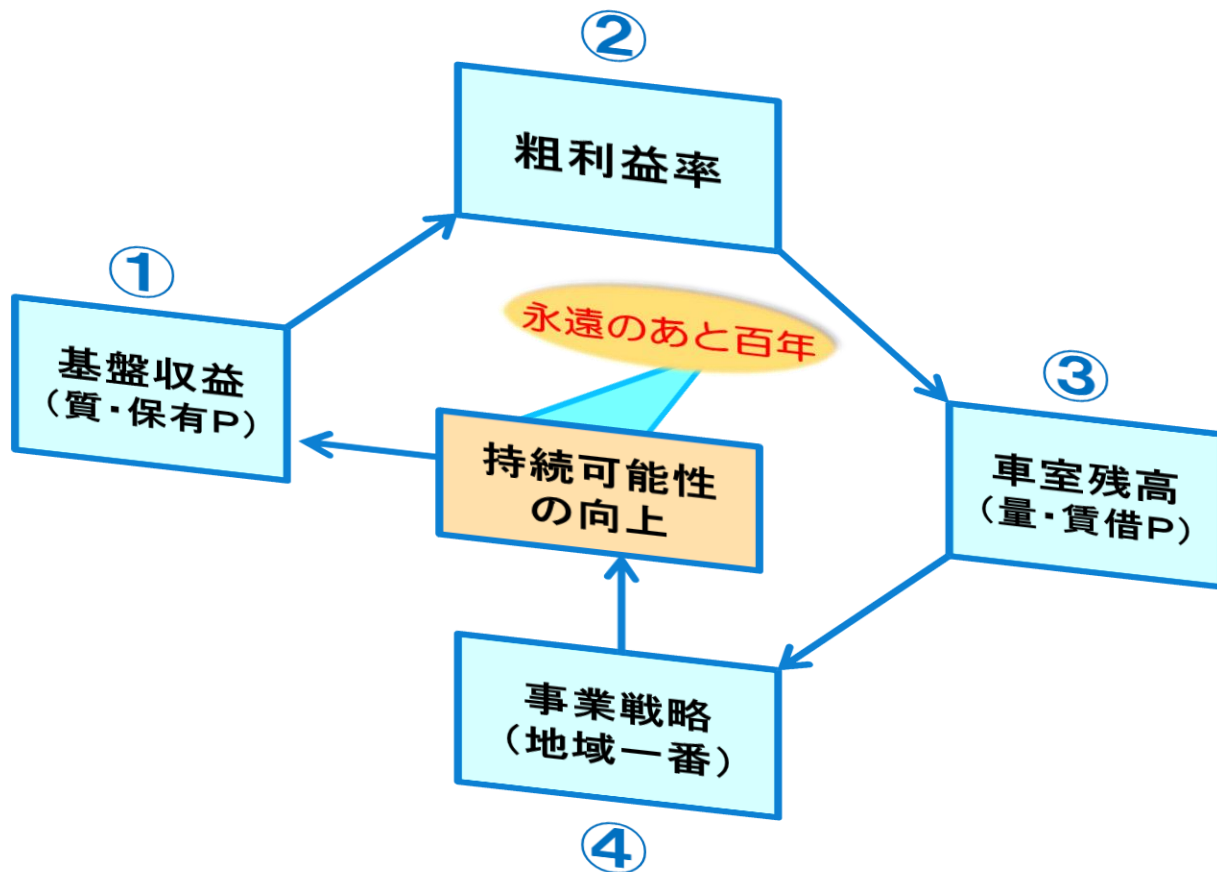
連関図 (重要な経営指標・事業ポートフォリオ・事業戦略・企業理念)と循環

日々の営業活動から企業理念へ向けた一貫性

～連関図～



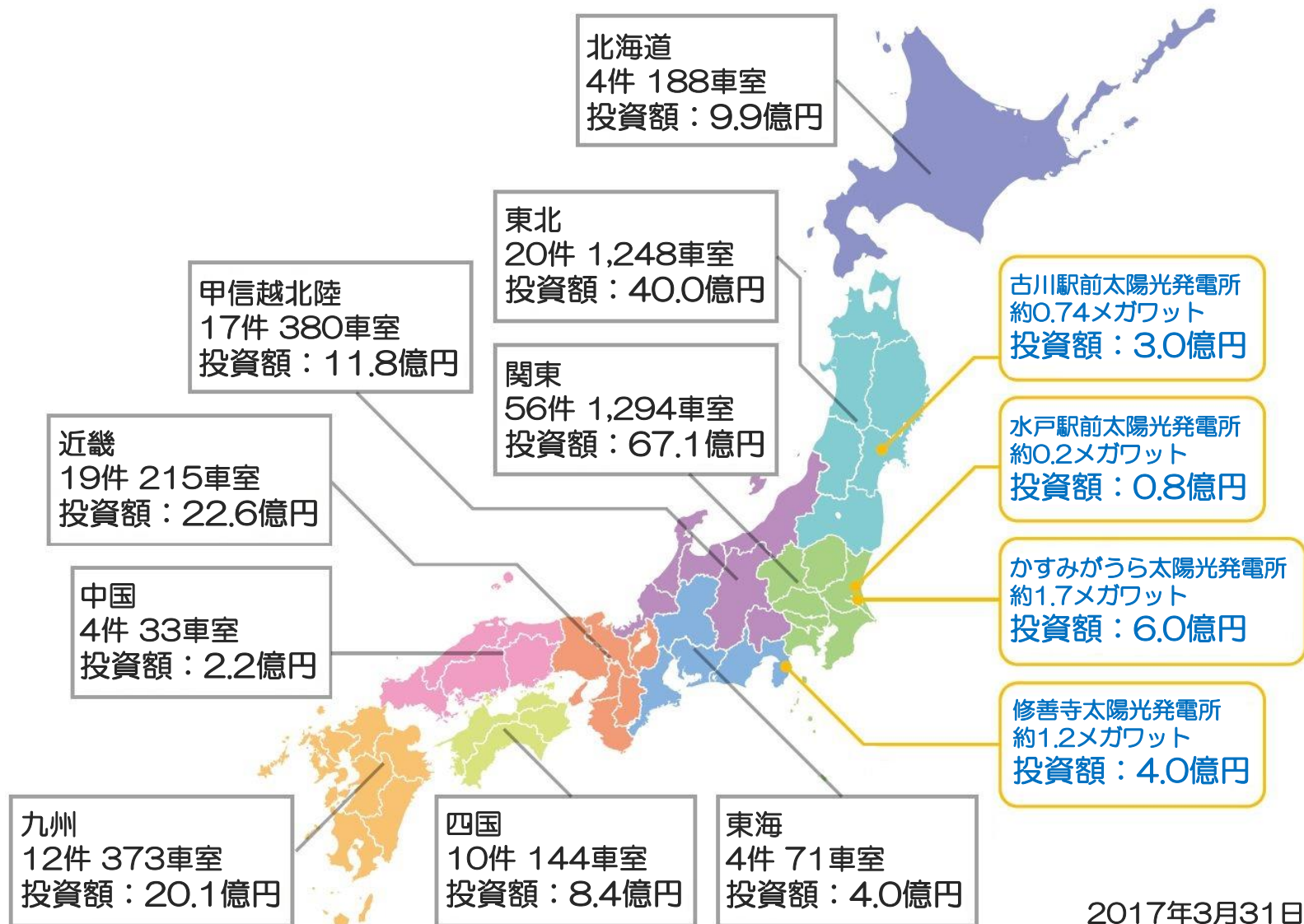
～保有駐車場を起点とした循環～





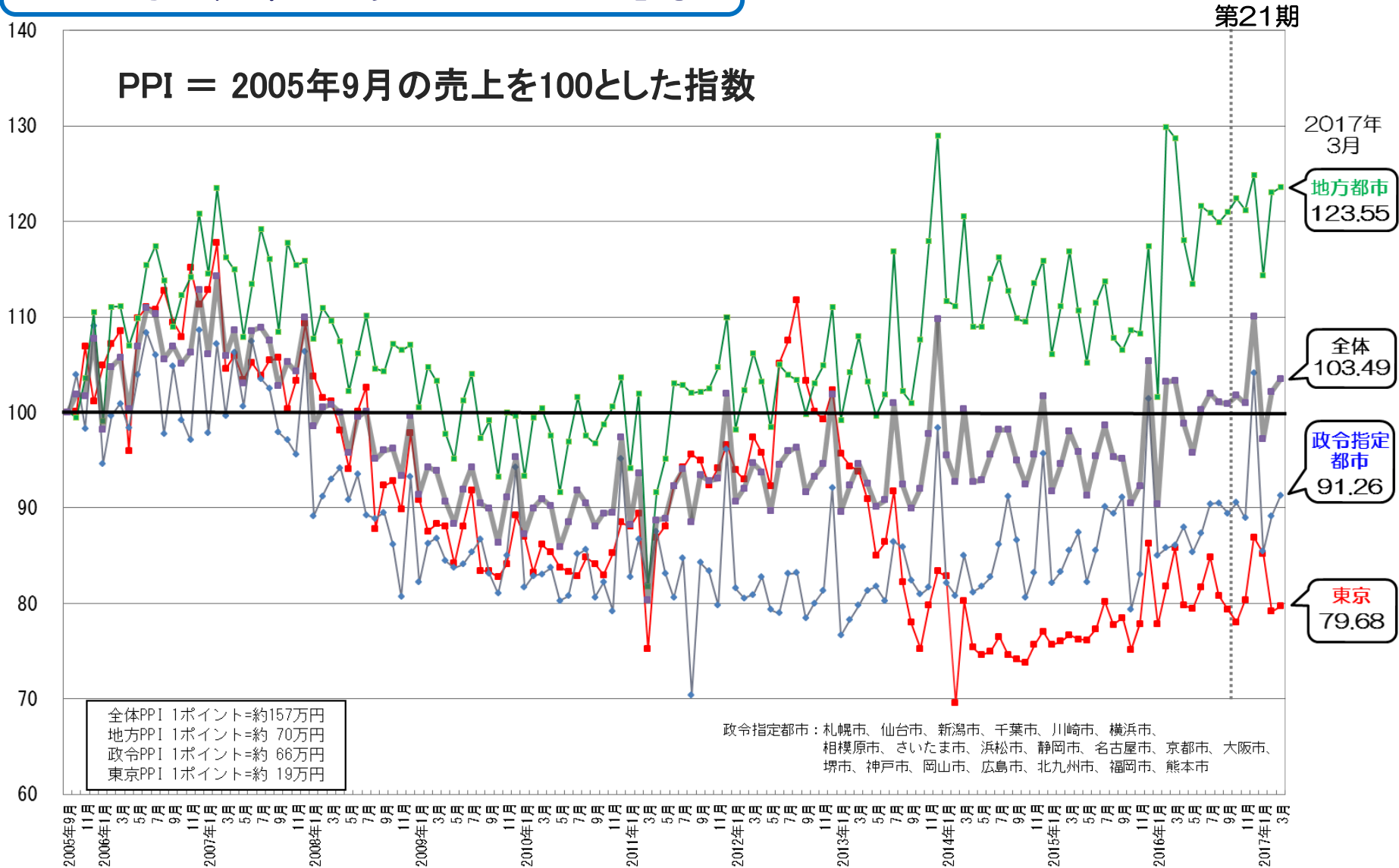
參考資料

保有駐車場/太陽光発電 地域別投資額



PPI：パラカ・パーキング・インデックス

地方都市の売上は堅調



都道府県別残高一覧

| | 都道府県 | 賃借 | | 保有 | | 合計 | | |
|-----------|-----------|--------------|--------------|-----------|--------------|--------------|---------------|--------------|
| | | 件数 | 車室数 | 件数 | 車室数 | 件数 | 車室数 | 車室数% |
| 北海道・東北 | 北海道 | 14 | 220 | 4 | 188 | 18 | 408 | 1.6% |
| | 青森県 | 27 | 852 | 7 | 173 | 34 | 1,025 | 3.9% |
| | 岩手県 | 2 | 14 | 2 | 296 | 4 | 310 | 1.2% |
| | 宮城県 | 25 | 310 | 3 | 444 | 28 | 754 | 2.9% |
| | 秋田県 | 1 | 20 | 3 | 106 | 4 | 126 | 0.5% |
| | 福島県 | 20 | 475 | 5 | 229 | 25 | 704 | 2.7% |
| | 小計 | 89 | 1,891 | 24 | 1,436 | 113 | 3,327 | 12.8% |
| | 関東 | 茨城県 | 12 | 287 | 14 | 806 | 26 | 1,093 |
| 栃木県 | | 5 | 69 | 0 | 0 | 5 | 69 | 0.3% |
| 群馬県 | | 8 | 229 | 1 | 37 | 9 | 266 | 1.0% |
| 埼玉県 | | 35 | 458 | 2 | 16 | 37 | 474 | 1.8% |
| 千葉県 | | 24 | 1,311 | 10 | 214 | 34 | 1,525 | 5.9% |
| 東京都 | | 817 | 5,595 | 22 | 148 | 839 | 5,743 | 22.1% |
| 神奈川県 | | 100 | 883 | 7 | 73 | 107 | 956 | 3.7% |
| 小計 | | 1,001 | 8,832 | 56 | 1,294 | 1,057 | 10,126 | 38.9% |
| 中部・北陸 | 新潟県 | 51 | 2,383 | 8 | 146 | 59 | 2,529 | 9.7% |
| | 富山県 | 12 | 305 | 1 | 33 | 13 | 338 | 1.3% |
| | 石川県 | 5 | 61 | 1 | 24 | 6 | 85 | 0.3% |
| | 福井県 | 1 | 11 | 0 | 0 | 1 | 11 | 0.0% |
| | 山梨県 | 13 | 201 | 7 | 177 | 20 | 378 | 1.5% |
| | 長野県 | 2 | 15 | 0 | 0 | 2 | 15 | 0.1% |
| | 岐阜県 | 8 | 126 | 1 | 28 | 9 | 154 | 0.6% |
| | 静岡県 | 3 | 48 | 1 | 14 | 4 | 62 | 0.2% |
| | 愛知県 | 74 | 966 | 1 | 20 | 75 | 986 | 3.8% |
| | 小計 | 169 | 4,116 | 20 | 442 | 189 | 4,558 | 17.5% |

| | 都道府県 | 賃借 | | 保有 | | 合計 | | | |
|-----------|--------------|---------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|--------------|------|
| | | 件数 | 車室数 | 件数 | 車室数 | 件数 | 車室数 | 車室数% | |
| 関西 | 三重県 | 9 | 130 | 1 | 9 | 10 | 139 | 0.5% | |
| | 滋賀県 | 7 | 83 | 1 | 9 | 8 | 92 | 0.4% | |
| | 京都府 | 61 | 915 | 0 | 0 | 61 | 915 | 3.5% | |
| | 大阪府 | 303 | 3,669 | 14 | 171 | 317 | 3,840 | 14.7% | |
| | 兵庫県 | 59 | 1,361 | 4 | 35 | 63 | 1,396 | 5.4% | |
| | 奈良県 | 10 | 229 | 0 | 0 | 10 | 229 | 0.9% | |
| | 和歌山県 | 5 | 57 | 0 | 0 | 5 | 57 | 0.2% | |
| | 小計 | 454 | 6,444 | 20 | 224 | 474 | 6,668 | 25.6% | |
| | 中国・四国 | 岡山県 | 1 | 10 | 2 | 17 | 3 | 27 | 0.1% |
| | | 広島県 | 11 | 93 | 1 | 8 | 12 | 101 | 0.4% |
| 山口県 | | 0 | 0 | 1 | 8 | 1 | 8 | 0.0% | |
| 徳島県 | | 6 | 79 | 2 | 55 | 8 | 134 | 0.5% | |
| 香川県 | | 2 | 9 | 4 | 45 | 6 | 54 | 0.2% | |
| 愛媛県 | | 2 | 14 | 0 | 0 | 2 | 14 | 0.1% | |
| 高知県 | | 2 | 20 | 4 | 44 | 6 | 64 | 0.2% | |
| 小計 | | 24 | 225 | 14 | 177 | 38 | 402 | 1.5% | |
| 九州 | | 福岡県 | 12 | 290 | 4 | 250 | 16 | 540 | 2.1% |
| | | 佐賀県 | 0 | 0 | 2 | 28 | 2 | 28 | 0.1% |
| | 長崎県 | 9 | 261 | 0 | 0 | 9 | 261 | 1.0% | |
| | 大分県 | 1 | 9 | 4 | 57 | 5 | 66 | 0.3% | |
| | 宮崎県 | 1 | 3 | 2 | 38 | 3 | 41 | 0.2% | |
| | 鹿児島県 | 2 | 25 | 0 | 0 | 2 | 25 | 0.1% | |
| 小計 | 25 | 588 | 12 | 373 | 37 | 961 | 3.7% | | |
| 合計 | 1,762 | 22,096 | 146 | 3,946 | 1,908 | 26,042 | 100.0% | | |

パラカ未進出都道府県…山形県、鳥取県、島根県、熊本県、沖縄県

パラカ保有駐車場未開設都道府県…14県（うち、長野県は用地取得済み）

2017年3月31日現在

株価推移





本日はお忙しいところありがとうございました。

お問い合わせ先
管理部 経営企画課 IR担当
ir@paraca.co.jp

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で転写複製、または転送などを行わないようお願い致します。